

長崎県立大学
設置に係る設置計画履行状況報告書
(抜粋)

平成 21 年 5 月 1 日現在

目 次

1 調査対象大学等の概要等	1
(1) 設置者	1
(2) 大学名	1
(3) 大学本部の位置	1
(4) 管理運営組織	1
(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等	3
2 授業科目の概要	24
(1) 経済学部経済学科	24
(2) 経済学部地域政策学科	31
(3) 経済学部流通・経営学科	38
(4) 国際情報学部国際交流学科	45
(5) 国際情報学部情報メディア学科	53
(6) 看護栄養学部看護学科	59
(7) 看護栄養学部栄養健康学科	66
(8) 経済学研究科産業経済・経済開発専攻(M)	72
(9) 国際情報学研究科国際交流学専攻(M)	76
(10) 国際情報学研究科情報メディア学専攻(M)	79
(11) 人間健康科学研究科看護学専攻(M)	82
(12) 人間健康科学研究科栄養科学専攻(M)	85
(13) 人間健康科学研究科栄養科学専攻(D)	87
3 施設・設備の整備状況, 経費	89
4 既設大学等の状況	91
5 教員組織の状況 (省略)	
6 留意事項に対する履行状況等	92
7 全般的事項	93

大学等設置に係る設置計画履行状況報告書

※

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

長 崎 県 公 立 大 学 法 人

(2) 大学名

長 崎 県 立 大 学

(3) 大学の位置

〒 8 5 8 - 8 5 8 0
長崎県佐世保市川下町 1 2 3 番地

(4) 管理運営組織

職 名	認 可 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(キムラ ミチオ) 木村 道夫 (平成17年4月)	(オオタ ヒロミチ) 太田 博道 (平成21年4月)	平成21年4月1日 任期満了に伴う交代(21)
学 長	(イケダ タカヨシ) 池田 高良 (平成20年4月)		
副学長 (兼経済学部長)	(キムラ ツトム) 木村 務 (平成20年4月)		
副学長	(オク ツネユキ) 奥 恒行 (平成20年4月)		
国際情報学部長	(イトウ ケンイチ) 伊藤 憲一 (平成20年4月)	(シモノ タカフミ) 下野 孝文 (平成21年4月)	平成21年4月1日 任期満了に伴う交代(21)
看護栄養学部長	(マサキ モトフミ) 正木 基文 (平成20年4月)		
経済学研究科長	(タナカ フジオ) 田中 富志雄 (平成20年4月)		

職 名	認 可 時	変 更 状 況	備 考
国際情報学 研究科長	(セバタ タカオ) 瀬端 孝夫 (平成20年4月)		
人間健康科学 研究科長	(ツナワケ ノリアキ) 綱分 憲明 (平成20年4月)	(ヤマガチ ヨシヒコ) 山口 義彦 (平成21年4月)	平成21年4月1日 任期満了に伴う交代(21)
経済学科長	(ヤン グワンス) 楊 光洙 (平成20年4月)	(ヤナギタ ヨシノブ) 柳田 芳伸 (平成21年4月)	平成21年4月1日 任期満了に伴う交代(21)
地域政策学科長	(アヤキ トシカズ) 綾木 歳一 (平成20年4月)	(ナガヌマ ノブユキ) 長沼 信之 (平成21年4月)	平成21年4月1日 任期満了に伴う交代(21)
流通・経営学科長	(ムラカミ ノリオ) 村上 則夫 (平成20年4月)	(オオツカ カズノリ) 大塚 一徳 (平成21年4月)	平成21年4月1日 任期満了に伴う交代(21)
国際交流学科長	(オガワ ナオヨシ) 小川 直義 (平成20年4月)	(タケベ リュウショウ) 竹部 隆昌 (平成21年4月)	平成21年4月1日 任期満了に伴う交代(21)
情報メディア学科長	(ナガノ テツヤ) 永野 哲也 (平成20年4月)	(カトリ アツコ) 香取 淳子 (平成21年4月)	平成21年4月1日 任期満了に伴う交代(21)
看護学科長	(ワタマキ トオル) 綿巻 徹 (平成20年4月)	(マツモト サチコ) 松本 幸子 (平成21年4月)	平成21年4月1日 任期満了に伴う交代(21)
栄養健康学科長	(ウエダ セイイチ) 上田 成一 (平成20年4月)		

(注) 『(3) 大学の位置』は、申請学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

『(4) 管理運営組織』の「変更状況」欄は、変更があった場合のみ記入し、併せて「備考」欄に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成21年度に報告する内容 → (21)

※ 「留意事項報告書」の場合は、タイトルを修正してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成18年度開設の場合(平成21年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	認可時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
経済学部 経済学科 学士(経済学)	4年	150人	— 年次人	600人	
地域政策学科 学士(地域政策学)	4	150	—	600	
流通・経営学科 学士(流通・経営学)	4	150	—	600	
国際情報学部 国際交流学科 学士(国際交流学)	4	80	—	320	
情報メディア学科 学士(情報メディア学)	4	60	—	240	
看護栄養学部 看護学科 学士(看護学)	4	60	3年次 10	260	
栄養健康学科 学士(栄養健康学)	4	40	—	160	
経済学研究科 産業経済・経済開発専攻(M) 修士(経済学)	2	12		24	経済学部
国際情報学研究科 国際交流学専攻(M) 修士(国際交流学)	2	6		12	国際情報学部
情報メディア学専攻(M) 修士(情報メディア学)	2	4		8	
人間健康科学研究科 看護学専攻(M) 修士(看護学)	2	8		16	看護栄養学部
栄養科学専攻(M) 修士(栄養学)	2	8		16	
栄養科学専攻(D) 博士(栄養学)	3	3		9	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

<経済学部経済学科>

区分	対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平均入学定員 超過率	備考
A	入学定員	() 150	() 150	()	()	1.08 倍	
	志願者数	() 722	() 1033	()	()		
	受験者数	() 498	() 617	()	()		
	合格者数	() 220	() 206	()	()		
B	入学者数	() 163	() 161	()	()		
	入学定員超過率 B/A	() 1.08	() 1.07	()	()		

<経済学部地域政策学科>

区分	対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平均入学定員 超過率	備考
A	入学定員	() 150	() 150	()	()	1.05 倍	
	志願者数	() 651	() 884	()	()		
	受験者数	() 470	() 535	()	()		
	合格者数	() 214	() 200	()	()		
B	入学者数	() 163	() 152	()	()		
	入学定員超過率 B/A	() 1.08	() 1.01	()	()		

<経済学部流通・経営学科>

区分	対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平均入学定員 超過率	備考
A	入学定員	() 150	() 150	()	()	1.08 倍	
	志願者数	() 1,034	() 719	()	()		
	受験者数	() 755	() 440	()	()		
	合格者数	() 232	() 218	()	()		
B	入学者数	() 164	() 162	()	()		
	入学定員超過率 B/A	() 1.09	() 1.08	()	()		

<国際情報学部国際交流学科>

区分	対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平均入学定員 超過率	備考
A	入学定員	()人 80	()人 80	()人	()人	1.03倍	
	志願者数	() 267	() 301	()	()		
	受験者数	() 195	() 210	()	()		
	合格者数	() 95	() 91	()	()		
B	入学者数	() 85	() 81	()	()		
	入学定員超過率 B/A	() 1.06	() 1.01	()	()		

<国際情報学部情報メディア学科>

区分	対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平均入学定員 超過率	備考
A	入学定員	()人 60	()人 60	()人	()人	1.09倍	
	志願者数	() 225	() 420	()	()		
	受験者数	() 167	() 334	()	()		
	合格者数	() 71	() 67	()	()		
B	入学者数	() 65	() 66	()	()		
	入学定員超過率 B/A	() 1.08	() 1.10	()	()		

<看護栄養学部看護学科>

区分	対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平均入学定員 超過率	備考
A	入学定員	()人 60	()人 60	()人	()人	1.02倍	
	志願者数	() 257	() 230	()	()		
	受験者数	() 191	() 187	()	()		
	合格者数	() 63	() 66	()	()		
B	入学者数	() 62	() 61	()	()		
	入学定員超過率 B/A	() 1.03	() 1.01	()	()		

<看護栄養学部栄養健康学科>

区分	対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平均入学定員 超過率	備考
A	入学定員	()人 40	()人 40	()人	()人	1.05倍	
	志願者数	() 186	() 147	()	()		
	受験者数	() 130	() 99	()	()		
	合格者数	() 47	() 48	()	()		
B	入学者数	() 40	() 44	()	()		
	入学定員超過率 B/A	() 1.00	() 1.10	()	()		

- (注) 1 () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- 2 「平均入学定員超過率」欄には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

<経済学研究科 産業経済・経済開発専攻(M)>

区分	報告年度		平均入学定員 超過率	備 考
	平成20年度	平成21年度		
A 入学定員	(-) 12	(-) 12	1.37倍	
志願者数	(10) 27	(10) 23		
受験者数	(10) 27	(10) 23		
合格者数	(9) 17	(10) 18		
B 入学者数	(9) 17	(9) 16		
入学定員超過率 B/A	() 1.41	() 1.33		

<国際情報学研究科 国際交流学専攻(M)>

区分	報告年度		平均入学定員 超過率	備 考
	平成20年度	平成21年度		
A 入学定員	(-) 6	(-) 6	0.75倍	
志願者数	(-) 8	(-) 3		
受験者数	(-) 7	(-) 3		
合格者数	(-) 7	(-) 3		
B 入学者数	(-) 7	(-) 2		
入学定員超過率 B/A	() 1.16	() 0.33		

<国際情報学研究科 情報メディア学専攻(M)>

区分	報告年度		平均入学定員 超過率	備 考
	平成20年度	平成21年度		
A 入学定員	(-) 4	(-) 4	0.37倍	
志願者数	(-) 3	(-) 2		
受験者数	(-) 3	(-) 2		
合格者数	(-) 2	(-) 2		
B 入学者数	(-) 2	(-) 1		
入学定員超過率 B/A	() 0.50	() 0.25		

<人間健康科学研究科 看護学専攻(M)>

区分	報告年度		平均入学定員 超過率	備 考
	平成20年度	平成21年度		
A 入学定員	(ー) 8	(ー) 8	0.81倍	
志願者数	(7) 10	(3) 4		
受験者数	(7) 10	(3) 4		
合格者数	(7) 10	(2) 3		
B 入学者数	(7) 10	(2) 3		
入学定員超過率 B/A	() 1.25	() 0.37		

<人間健康科学研究科 栄養科学専攻(M)>

区分	報告年度		平均入学定員 超過率	備 考
	平成20年度	平成21年度		
A 入学定員	(ー) 8	(ー) 8	1.00倍	
志願者数	(0) 8	(2) 9		
受験者数	(0) 8	(2) 9		
合格者数	(0) 8	(2) 9		
B 入学者数	(0) 7	(2) 9		
入学定員超過率 B/A	() 0.87	() 1.12		

<人間健康科学研究科 栄養科学専攻(D)>

区分	報告年度			平均入学定員 超過率	備 考
	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	(ー) 3	(ー) 3	()	0.66倍	
志願者数	(ー) 2	(ー) 2	()		
受験者数	(ー) 2	(ー) 2	()		
合格者数	(ー) 2	(ー) 2	()		
B 入学者数	(ー) 2	(ー) 2	()		
入学定員超過率 B/A	() 0.66	() 0.66	()		

(注) 1 () 内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「ー」を記入してください。

2 「平均入学定員超過率」欄には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

<経済学部経済学科>

対象年度 学 年	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備 考
1年次	[1] 163	[-] 161	[]	[]	
2年次		[1] 162	[]	[]	
3年次			[]	[]	
4年次				[]	
計	[1] 163	[1] 323	[]	[]	

<経済学部地域政策学科>

対象年度 学 年	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備 考
1年次	[-] 163	[-] 152	[]	[]	
2年次		[-] 163	[]	[]	
3年次			[]	[]	
4年次				[]	
計	[-] 163	[-] 315	[]	[]	

<経済学部流通・経営学科>

対象年度 学 年	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備 考
1年次	[-] 164	[-] 162	[]	[]	
2年次		[-] 162	[]	[]	
3年次			[]	[]	
4年次				[]	
計	[-] 164	[-] 324	[]	[]	

<国際情報学部国際交流学科>

学年 \ 対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備 考
1年次	[4] 86	[3] 81	[]	[]	
2年次		[4] 86	[]	[]	
3年次			[]	[]	
4年次				[]	
計	[4] 86	[7] 167	[]	[]	

<国際情報学部情報メディア学科>

学年 \ 対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備 考
1年次	[0] 65	[0] 66	[]	[]	
2年次		[0] 65	[]	[]	
3年次			[]	[]	
4年次				[]	
計	[0] 65	[0] 131	[]	[]	

<看護栄養学部看護学科>

学年 \ 対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備 考
1年次	[0] 62	[0] 61	[]	[]	
2年次		[0] 62	[]	[]	
3年次			[]	[]	
4年次				[]	
計	[0] 62	[0] 123	[]	[]	

<看護栄養学部栄養健康学科>

学年 \ 対象年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	備 考
1年次	[0] 40	[0] 44	[]	[]	
2年次		[0] 40	[]	[]	
3年次			[]	[]	
4年次				[]	
計	[0] 40	[0] 84	[]	[]	

<経済学研究科 産業経済・経済開発専攻(M)>

学 年 \ 報告年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次	[7] 17	[5] 16	
2年次		[7] 17	
計	[7] 17	[12] 33	

<国際情報学研究科 国際交流学専攻(M)>

学 年 \ 報告年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次	[2] 7	[0] 2	
2年次		[2] 6	
計	[2] 7	[2] 8	

<国際情報学研究科 情報メディア学専攻(M)>

学 年 \ 報告年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次	[0] 2	[0] 1	
2年次		[0] 2	
計	[0] 2	[0] 3	

<人間健康科学研究科 看護学専攻(M)>

学 年	報告年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次		[0] 10	[0] 3	
2年次			[0] 10	
計		[0] 10	[0] 13	

<人間健康科学研究科 栄養科学専攻(M)>

学 年	報告年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次		[0] 7	[0] 9	
2年次			[0] 7	
計		[0] 7	[0] 16	

<人間健康科学研究科 栄養科学専攻(D)>

学 年	報告年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	備 考
1年次		[0] 2	[1] 2	[]	
2年次			[0] 2	[]	
3年次				[]	
計		[0] 2	[1] 4	[]	

(注) 1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

<経済学部経済学科>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 163 [1]	[0.0 %]
	うち平成20年度入学者 1 0人	うち平成20年度 163人	0.6 0 %
	(主な退学理由) 除籍(1)		
平成21年度	計 0 [0]	計 324 [1]	[0.0 %]
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 163人	0.0 %
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 161人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[%]
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	%
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
	(主な退学理由)		
平成23年度	計 []	計 []	[%]
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	%
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
(主な退学理由)			

<経済学部地域政策学科>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 163 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 163人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 315 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 163人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 152人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
(主な退学理由)			

<経済学部流通・経営学科>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 164 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 164人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 2 [0]	計 326 [0]	[0.0 %] 0.6 %
	うち平成20年度入学者 2人	うち平成20年度 164人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 162人	
	(主な退学理由) 学業意欲喪失(1)、病氣療養(1)		
平成22年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
(主な退学理由)			

<国際情報学部国際交流学科>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 85 [4]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 85人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 166 [7]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 85人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 81人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
(主な退学理由)			

<国際情報学部情報メディア学科>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 65 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 65人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 131 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 65人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 66人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
(主な退学理由)			

<看護栄養学部看護学科>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 62 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 62人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 123 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 62人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 61人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
(主な退学理由)			

<看護栄養学部栄養健康学科>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 40 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 40人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 84 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 40人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 44人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
(主な退学理由)			
平成23年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
	うち平成23年度入学者 人	平成23年度 人	
(主な退学理由)			

<経済学研究科 産業経済・経済開発専攻(M)>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 17 [7]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 17人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 [0]	計 33 [12]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 17人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 16人	
	(主な退学理由)		

<国際情報学研究科 国際交流学専攻(M)>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 7 [2]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 7人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 1 [0]	計 9 [2]	[0.0 %] 11.1 %
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 7人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 2人	
	(主な退学理由) 就職(1)		

<国際情報学研究科 情報メディア学専攻(M)>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 2 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 2人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 3 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 2人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 1人	
	(主な退学理由)		

<人間健康科学研究科 看護学専攻(M)>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 10 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 10人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 13 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 10人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 3人	
	(主な退学理由)		

<人間健康科学研究科 栄養科学専攻(M)>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 7 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 7人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 16 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 7人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 9人	
	(主な退学理由)		

<人間健康科学研究科 栄養科学専攻(D)>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成20年度	計 0 [0]	計 2 [0]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 2人	
	(主な退学理由)		
平成21年度	計 0 [0]	計 4 [1]	[0.0 %] 0.0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 2人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 2人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[%] %
	うち平成20年度入学者 人	うち平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(例)今年度完成年度を迎える大学

一般的には、平成21年度欄については、入学後1か月程度しか経過していないため、退学者数は「0」や少数であることが想定されます。また、平成18、19年度は原則として昨年度の報告書と同様の記載となります。

2 授業科目の概要

<経済学部 経済学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	日本史概説	1・2・3・4		2								
	西洋史概説	1・2・3・4		2								
	東洋史概説	1・2・3・4		2								
	人文地理学	1・2・3・4		2								
	自然地理学	1・2・3・4		2								
	科学史	1・2・3・4		2								
	情報処理概論	1		2								
	情報処理演習Ⅰ	1	2									
	情報処理演習Ⅱ	1	2									
	ライフスポーツ	1・2・3・4	1									
	健康科学	1・2・3・4		2								
	化学	1・2・3・4		2								
	生物科学	1・2・3・4		2								
	物理科学	1・2・3・4		2								
	哲学	1・2・3・4		2								
	倫理学	1・2・3・4		2								
	文学	1・2・3・4		2								
	心理学Ⅰ	1・2・3・4		2								
	心理学Ⅱ	1・2・3・4		2								
	文化人類学	1・2・3・4		2								
	国語表現	1・2・3・4		2								
	日本国憲法	1・2・3・4		2								
	法学概論	1・2・3・4		2								
	政治学	1・2・3・4		2		1						
	社会学	1・2・3・4		2								
	現代地域社会の諸問題	1・2・3・4		2		1						
	環境と人間社会	1・2・3・4		2		1						
	国際化、情報化の進展と諸問題	1・2・3・4		2		1	1					担当准教授が教授へ昇任(21)
	現代世界と平和	1・2・3・4		2								
	シーボルトと現代社会	1・2・3・4		2								
総合英語ⅠA	1	1										
総合英語ⅠB	1	1										
総合英語ⅡA	2	1										
総合英語ⅡB	2	1										
総合英語Ⅲ	3		1									
英語コミュニケーションⅠA	1	1										
英語コミュニケーションⅠB	1	1										
英語コミュニケーションⅡA	2		1									
英語コミュニケーションⅡB	2		1									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般科目	英語コミュニケーションⅢ	3		1							
	海外語学研修（英語）	1・2・3・4		2							
	中国語ⅠA	1・2・3		2							
	中国語ⅠB	1・2・3		2							
	中国語ⅡA	2・3・4		1							
	中国語ⅡB	2・3・4		1							
	中国語ⅢA	2・3・4		1							
	中国語ⅢB	2・3・4		1							
	海外語学研修（中国語）	1・2・3・4		2							
	韓国・朝鮮語ⅠA	1・2・3		1							
	韓国・朝鮮語ⅠB	1・2・3		1							
	韓国・朝鮮語ⅡA	2・3・4		1							
	韓国・朝鮮語ⅡB	2・3・4		1							
	海外語学研修（韓国・朝鮮語）	1・2・3・4		2							
	フランス語ⅠA	1・2・3		1							
	フランス語ⅠB	1・2・3		1							
	スペイン語ⅠA	1・2・3		1							
	スペイン語ⅠB	1・2・3		1							
	ドイツ語ⅠA	1・2・3		1							
	ドイツ語ⅠB	1・2・3		1							
	日本語ⅠA	1	1								
	日本語ⅠB	1	1								
	日本語ⅡA	1	1								
	日本語ⅡB	1	1								
	日本語ⅢA	1	1								
	日本語ⅢB	1	1								
	日本語ⅣA	2	1								
	日本語ⅣB	2	1								
	日本語ⅤA	2		1							
	日本語ⅤB	2		1							
日本事情Ⅰ	2		2								
日本事情Ⅱ	2		2								
英語Ⅰ英米事情	1	1									
英語Ⅰ英語発音法	1	1									
英語Ⅰ文化背景	1	1									
英語Ⅰ日本事情	1	1									
英語Ⅰ異文化コミュニケーション	1	1									
英語Ⅰドラマ	1	1									
英語Ⅰ英語コミュニケーション	1	1									
英語Ⅰ英語表現法	1	1									
英語Ⅱ英米事情	2	1									
英語Ⅱ文化背景	2	1									
英語Ⅱ現代小説	2	1									
英語Ⅱ日本事情	2	1									
英語Ⅱ英文法	2	1									
英語Ⅱ時事英語	2	1									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般科目	英語Ⅱ英語コミュニケーションA	2	1								
	英語Ⅱ英語コミュニケーションB	2	1								
	英語Ⅲ英米事情	3・4		1							
	英語Ⅲ現代小説	3・4		1							
	英語Ⅲドラマ	3・4		1							
	英語Ⅲ時事英語	3・4		1							
	英語Ⅲ異文化コミュニケーション	3・4		1							
	英語Ⅲ世界の英語	3・4		1							
	英語Ⅲ英語表現法A	3・4		1							
	英語Ⅲ英語表現法B	3・4		1							
	英語Ⅲ英語コミュニケーションA	3・4		1							
	英語Ⅲ英語コミュニケーションB	3・4		1							
	英語Ⅲ英語コミュニケーションC	3・4		1							
	英語Ⅲ英語コミュニケーションD	3・4		1							
	中国語ⅠA初級総合1	1	1								
	中国語ⅠB初級総合1	1	1								
	中国語ⅠA初級総合2	1	1								
	中国語ⅠB初級総合2	1	1								
	中国語ⅠA文法	1	1								
	中国語ⅠB文法	1	1								
	中国語ⅠA閲読	1	1								
	中国語ⅠB閲読	1	1								
	中国語ⅡA精読	2	1								
	中国語ⅡB精読	2	1								
	中国語ⅡA多読	2	1								
	中国語ⅡB多読	2	1								
	中国語ⅡA作文	2	1								
	中国語ⅡB聴解	2	1								
	中国語ⅡA会話	2	1								
	中国語ⅡB会話	2	1								
	中国語ⅢA精読	3	1								
	中国語ⅢB精読	3	1								
	中国語ⅢA時事	3	1								
	中国語ⅢB時事	3	1								
	中国語ⅢA聴解	3	1								
	中国語ⅢB作文	3	1								
中国語ⅢA総合1	4		1								
中国語ⅢB総合1	4		1								
中国語ⅢA総合2	4		1								
中国語ⅢB総合2	4		1								
中国語ⅢA総合3	4		1								
中国語ⅢB総合3	4		1								
専門科目	ミクロ経済学入門	1・2・3・4	2			1	2 3	4			担当准教授1名が教授へ昇任、および、担当講師1名が就任辞退(21)
	マクロ経済学入門	1・2・3・4	2			1	3	1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	統計学入門Ⅰ	1・2・3・4		2		1						
	統計学入門Ⅱ	1・2・3・4		2		1						
	経済数学入門Ⅰ	1・2・3・4		2			1					
	経済数学入門Ⅱ	1・2・3・4		2			1					
	経営学総論	1・2・3・4		2								
	会計学概論	1・2・3・4		2								
	公共政策論	2・3・4		2								
	民法Ⅰ	1・2・3・4		2								
	民法Ⅱ	1・2・3・4		2								
	民法Ⅲ	2・3・4		2								
	商法Ⅰ	2・3・4		2								
	商法Ⅱ	2・3・4		2								
	ミクロ経済学Ⅰ	2・3・4	2				1					
	ミクロ経済学Ⅱ	2・3・4	2				1					
マクロ経済学Ⅰ	2・3・4	2			1							
マクロ経済学Ⅱ	2・3・4	2			1							
経済統計学Ⅰ	2・3・4		2		1							
経済統計学Ⅱ	2・3・4		2		1							
経済数学Ⅰ	2・3・4		2			1						
経済数学Ⅱ	2・3・4		2			1						
経済史Ⅰ	2・3・4		2		1							
経済史Ⅱ	2・3・4		2		1							
経済思想史Ⅰ	2・3・4		2		1							
経済思想史Ⅱ	2・3・4		2		1							
経済政策論Ⅰ	2・3・4		2		1							
経済政策論Ⅱ	2・3・4		2		1							
国際経済学Ⅰ	2・3・4		2		1	4					担当准教授が教授へ昇任(21)	
国際経済学Ⅱ	2・3・4		2		1	4					担当准教授が教授へ昇任(21)	
経済モデル分析	3・4		2			1						
計量経済学	3・4		2				1					
ゲーム理論	3・4		2			1						
財政学Ⅰ	3・4		2			1						
財政学Ⅱ	3・4		2			1						
金融論Ⅰ	3・4		2			1						
金融論Ⅱ	3・4		2			1						
公共経済学Ⅰ	3・4		2		1							
公共経済学Ⅱ	3・4		2		1							
産業組織論Ⅰ	3・4		2				1				担当講師が就任辞退(21)※後任は平成22年度に採用予定	
産業組織論Ⅱ	3・4		2				1				担当講師が就任辞退(21)※後任は平成22年度に採用予定	
企業論	3・4		2				1				担当講師が就任辞退(21)※後任は平成22年度に採用予定	
協同組合論	3・4		2		1							
農業経済論Ⅰ	3・4		2		1							
農業経済論Ⅱ	3・4		2		1							
地方財政論	3・4		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	人口論	3・4		2		1						
	資本市場論Ⅰ	3・4		2								
	資本市場論Ⅱ	3・4		2								
	日本経済論	3・4		2								
	日本経済史	3・4		2								
	社会保障論	3・4		2								
	労働経済論	3・4		2								
	海洋産業経済論	3・4		2								
	長崎経済論	3・4		2								
	地方自治体行財政	3・4		2			1					
	外書講読Ⅰ	3・4		2					2			
	特殊講義	3・4		2		1						
	貿易論Ⅰ	3・4		2		1	1					担当准教授が教授へ昇任(21)
	貿易論Ⅱ	3・4		2		1	1					担当准教授が教授へ昇任(21)
	国際金融論Ⅰ	3・4		2			1					
	国際金融論Ⅱ	3・4		2			1					
	開発経済論Ⅰ	3・4		2			1					
	開発経済論Ⅱ	3・4		2			1					
	貿易実務Ⅰ	3・4		2		1						
	貿易実務Ⅱ	3・4		2		1						
	貿易英語	3・4		2		1						
	貿易政策Ⅰ	3・4		2								
	貿易政策Ⅱ	3・4		2								
	国際政治学Ⅰ	3・4		2		1						
	国際政治学Ⅱ	3・4		2		1						
	国際商品取引論	3・4		2								
	国際経営論	3・4		2								
	国際マーケティング論	3・4		2								
	東南アジア経済論Ⅰ	3・4		2			1					
	東南アジア経済論Ⅱ	3・4		2			1					
	中国経済論Ⅰ	3・4		2					1			
	中国経済論Ⅱ	3・4		2					1			
	韓国経済論	3・4		2								
	アジア政治論	3・4		2		1						
	アメリカ経済論	3・4		2								
	EU経済論	3・4		2								
	西洋経済史	3・4		2		1						
	比較経済体制論	3・4		2		1						
	経済地理学	3・4		2								
	外書講読Ⅱ	3・4		2				2				
特殊講義	3・4		2		1							
新入生セミナー	1	2				8 7	5 6	1 2			担当准教授1名が教授へ昇任 担当講師1名が就任辞退(21)	
総合演習	2	2				9 8	5 6	1 2			担当准教授1名が教授へ昇任 担当講師1名が就任辞退(21)	
専門演習	3	4				9 8	5 6	1 2			担当准教授1名が教授へ昇任 担当講師1名が就任辞退(21)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	卒業論文	4	8			9	5	1			担当准教授1名が教授へ昇任 担当講師1名が就任辞退(21)
	インターンシップ	3		1		8	6	2			
	ボランティア活動	1・2・3・4		1							
	キャリアデザイン	2		2							

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 65	科目 156	科目 0	科目 221	科目 65	科目 156	科目 0	科目 221	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目、廃止科目なし

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0\%}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
なお、昨年度の報告において朱書きで見え消しした部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<経済学部 地域政策学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	日本史概説	1・2・3・4		2								
	西洋史概説	1・2・3・4		2		1						
	東洋史概説	1・2・3・4		2		1						
	人文地理学	1・2・3・4		2		1						
	自然地理学	1・2・3・4		2								
	科学史	1・2・3・4		2		1						
	情報処理概論	1		2								
	情報処理演習Ⅰ	1	2									
	情報処理演習Ⅱ	1	2									
	ライフスポーツ	1・2・3・4	1			1						
健康科学	1・2・3・4		2		1							
化学	1・2・3・4		2									
生物科学	1・2・3・4		2		1							
物理科学	1・2・3・4		2		1							
哲学	1・2・3・4		2									
倫理学	1・2・3・4		2									
文学	1・2・3・4		2									
心理学Ⅰ	1・2・3・4		2									
心理学Ⅱ	1・2・3・4		2									
文化人類学	1・2・3・4		2		1							
国語表現	1・2・3・4		2									
日本国憲法	1・2・3・4		2		1							
法学概論	1・2・3・4		2									
政治学	1・2・3・4		2									
社会学	1・2・3・4		2		1							
現代地域社会の諸問題	1・2・3・4		2		2						担当教授1名が他学部へ異動、兼任教員として担当(21)	
環境と人間社会	1・2・3・4		2		2							
国際化、情報化の進展と諸問題	1・2・3・4		2		2							
現代世界と平和	1・2・3・4		2									
シーボルトと現代社会	1・2・3・4		2									
総合英語ⅠA	1	1			3	1					担当准教授が教授へ昇任(21)	
総合英語ⅠB	1	1			2	2					担当准教授が教授へ昇任(21)	
総合英語ⅡA	2	1			3	1					担当准教授が教授へ昇任(21)	
総合英語ⅡB	2	1			2	2					担当准教授が教授へ昇任(21)	
総合英語Ⅲ	3		1		1	1						
英語コミュニケーションⅠA	1	1					1					
英語コミュニケーションⅠB	1	1						1				
英語コミュニケーションⅡA	2		1						1			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	英語コミュニケーションⅡB	2		1								
	英語コミュニケーションⅢ	3		1		1						
	海外語学研修(英語)	1・2・3・4		2		1						
	中国語ⅠA	1・2・3		2		2						
	中国語ⅠB	1・2・3		2		2						
	中国語ⅡA	2・3・4		1								
	中国語ⅡB	2・3・4		1								
	中国語ⅢA	2・3・4		1								
	中国語ⅢB	2・3・4		1								
	海外語学研修(中国語)	1・2・3・4		2		2						
	韓国・朝鮮語ⅠA	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅠB	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅡA	2・3・4		1								
	韓国・朝鮮語ⅡB	2・3・4		1								
	海外語学研修(韓国・朝鮮語)	1・2・3・4		2		1						
	フランス語ⅠA	1・2・3		1		1						
	フランス語ⅠB	1・2・3		1		1						
	スペイン語ⅠA	1・2・3		1		1						
	スペイン語ⅠB	1・2・3		1		1						
	ドイツ語ⅠA	1・2・3		1								
	ドイツ語ⅠB	1・2・3		1								
	日本語ⅠA	1	1									
	日本語ⅠB	1	1									
	日本語ⅡA	1	1									
	日本語ⅡB	1	1									
	日本語ⅢA	1	1									
	日本語ⅢB	1	1									
	日本語ⅣA	2	1									
	日本語ⅣB	2	1									
	日本語ⅤA	2		1								
日本語ⅤB	2		1									
日本事情Ⅰ	2		2									
日本事情Ⅱ	2		2									
英語Ⅰ英米事情	1	1						1				
英語Ⅰ英語発音法	1	1				1						
英語Ⅰ文化背景	1	1				1						
英語Ⅰ日本事情	1	1				1	4				担当准教授が教授へ昇任(21)	
英語Ⅰ異文化コミュニケーション	1	1				1						
英語Ⅰドラマ	1	1					1					
英語Ⅰ英語コミュニケーション	1	1						1				
英語Ⅰ英語表現法	1	1										
英語Ⅱ英米事情	2	1				1						
英語Ⅱ文化背景	2	1							1			
英語Ⅱ現代小説	2	1					1					
英語Ⅱ日本事情	2	1				1	4				担当准教授が教授へ昇任(21)	
英語Ⅱ英文法	2	1				1						
英語Ⅱ時事英語	2	1										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	英語Ⅱ英語コミュニケーションA	2	1									担当准教授が教授へ昇任(21)
	英語Ⅱ英語コミュニケーションB	2	1									
	英語Ⅲ英米事情	3・4		1		1						
	英語Ⅲ現代小説	3・4		1		1	1					
	英語Ⅲドラマ	3・4		1			1					
	英語Ⅲ時事英語	3・4		1								
	英語Ⅲ異文化コミュニケーション	3・4		1		1						
	英語Ⅲ世界の英語	3・4		1		1						
	英語Ⅲ英語表現法A	3・4		1				1				
	英語Ⅲ英語表現法B	3・4		1								
	英語Ⅲ英語コミュニケーションA	3・4		1								
	英語Ⅲ英語コミュニケーションB	3・4		1				1				
	英語Ⅲ英語コミュニケーションC	3・4		1								
	英語Ⅲ英語コミュニケーションD	3・4		1								
専門科目	中国語ⅠA初級総合1	1	1			1						
	中国語ⅠB初級総合1	1	1			1						
	中国語ⅠA初級総合2	1	1									
	中国語ⅠB初級総合2	1	1									
	中国語ⅠA文法	1	1			1						
	中国語ⅠB文法	1	1			1						
	中国語ⅠA閲読	1	1			1						
	中国語ⅠB閲読	1	1			1						
	中国語ⅡA精読	2	1			1						
	中国語ⅡB精読	2	1			1						
	中国語ⅡA多読	2	1			1						
	中国語ⅡB多読	2	1			1						
	中国語ⅡA作文	2	1									
	中国語ⅡB聴解	2	1									
	中国語ⅡA会話	2	1									
	中国語ⅡB会話	2	1									
	中国語ⅢA精読	3	1			1						
	中国語ⅢB精読	3	1			1						
	中国語ⅢA時事	3	1			1						
	中国語ⅢB時事	3	1			1						
	中国語ⅢA聴解	3	1									
	中国語ⅢB作文	3	1									
	中国語ⅢA総合1	4		1		1						
	中国語ⅢB総合1	4		1		1						
中国語ⅢA総合2	4		1		1							
中国語ⅢB総合2	4		1		1							
中国語ⅢA総合3	4		1									
中国語ⅢB総合3	4		1									
専門科目	ミクロ経済学入門	1・2・3・4	2									
	マクロ経済学入門	1・2・3・4	2									
	統計学入門Ⅰ	1・2・3・4		2								
	統計学入門Ⅱ	1・2・3・4		2								
	経済数学入門Ⅰ	1・2・3・4		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	経済数学入門Ⅱ	1・2・3・4		2								
	経営学総論	1・2・3・4		2								
	会計学概論	1・2・3・4		2								
	公共政策論	2・3・4	2				1 +					准教授新規採用(21) 担当准教授就任辞退(20)
	民法Ⅰ	1・2・3・4		2								
	民法Ⅱ	1・2・3・4		2								
	民法Ⅲ	2・3・4		2								
	商法Ⅰ	2・3・4		2								
	商法Ⅱ	2・3・4		2								
	地域概論	1・2・3・4	2				1 +					准教授新規採用(21) 担当准教授就任辞退(20)
	政策形成論	2・3・4	2				1 +					
	社会調査法Ⅰ	2・3・4		2		2						
	社会調査法Ⅱ	2・3・4		2		5						
	地域分析法Ⅰ	2・3・4		2		1						
	地域分析法Ⅱ	2・3・4		2		1						
	地域研究(都市)	2・3・4		2		1						
	地域研究(離島)	1・2・3・4		2		6						
	地域社会論	1・2・3・4		2		1						
	ジェンダーと社会	1・2・3・4		2		1						
	地域文化論	2・3・4		2		1						
	地域環境論Ⅰ	2・3・4		2		1						
	国際交流史Ⅰ	2・3・4		2		1						
	地域計画論Ⅰ	2・3・4		2			1					
	行政学Ⅰ	2・3・4		2				1				
	教育経営論	2・3・4		2			1					
	人権論	2・3・4		2								
行政法Ⅰ	2・3・4		2		1							
行政法Ⅱ	2・3・4		2		1							
労働法	2・3・4		2									
財政学Ⅰ	2・3・4		2									
国際政治学Ⅰ	2・3・4		2									
国際経済学Ⅰ	2・3・4		2									
国際交流史Ⅱ	3・4		2		1							
多文化共生論	3・4		2		1							
文化政策論	3・4		2		1							
地域環境論Ⅱ	3・4		2		1							
人間形成論	3・4		2		1							
地域健康支援論	3・4		2		1							
地域医療論	3・4		2		+						担当教授が他学部へ異動、兼任教員として担当(21)	
地球環境	3・4		2		1							
地域社会とスポーツ	3・4		2		1							
海外文化研究Ⅰ	3・4		2		2	1						
海外文化研究Ⅱ	3・4		2		2 +	+					担当准教授が教授へ昇任(21)	
長崎県の歴史と文化	3・4		2									
環境社会学	3・4		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	生態学	3・4		2								
	地域福祉論	3・4		2								
	西洋流通史	3・4		2								
	経済史Ⅰ	3・4		2								
	流通史Ⅰ	3・4		2								
	東南アジア経済論Ⅰ	3・4		2								
	中国経済論Ⅰ	3・4		2								
	アメリカ経済論	3・4		2								
	EU経済論	3・4		2								
	韓国経済論	3・4		2								
	外書講読Ⅰ	3・4		2		2						
	特殊講義	3・4		2		1						
	地域計画論Ⅱ	3・4		2			1					
	行政学Ⅱ	3・4		2				1				
	地方行政論	3・4		2				1				
	地方自治法	3・4		2		1						
	政策評価（分析）論	3・4		2				1				准教授新規採用(21)
								1				担当准教授就任辞退(20)
	地域開発論	3・4		2				1				
	都市地理学	3・4		2			1					
	社会政策論	3・4		2			1					
	地域経済論	3・4		2								
	経済地理学	3・4		2								
	都市計画論	3・4		2								
	社会保障論	3・4		2								
	地方財政論	3・4		2								
	流通原理Ⅰ	3・4		2								
	農業経済論Ⅰ	3・4		2								
	市場の連関分析Ⅰ	3・4		2								
	経済政策論Ⅰ	3・4		2								
	公共経済学Ⅰ	3・4		2								
	公共経済学Ⅱ	3・4		2								
	協同組合論	3・4		2								
	流通政策Ⅰ	3・4		2								
	人口論	3・4		2								
	社会情報システム論Ⅰ	3・4		2								
長崎経済論	3・4		2									
外書講読Ⅱ	3・4		2			2						
特殊講義	3・4		2			1						
新入生セミナー	1	2				12 13	3 4	1			准教授1名採用、担当教授1名が他学部へ異動(21) 担当教授1名追加および准教授1名就任辞退(20)	
総合演習	2	2				11	3 2	1			准教授1名新規採用(21) 担当准教授就任辞退(20)	
専門演習	3	4				11	3 2	1			准教授1名新規採用(21) 担当准教授就任辞退(20)	
卒業論文	4	8				11	3 2	1			准教授1名新規採用(21) 担当准教授就任辞退(20)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	インターンシップ	3		1		1					
	ボランティア活動	1・2・3・4		1			1				
	キャリアデザイン	2		2		1					

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
64	158	0	222	64	158	0	222	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目、廃止科目なし

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0\%}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
なお、昨年度の報告において朱書きで見え消しした部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<経済学部 流通・経営学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
一般科目	日本史概説	1・2・3・4		2									
	西洋史概説	1・2・3・4		2									
	東洋史概説	1・2・3・4		2									
	人文地理学	1・2・3・4		2									
	自然地理学	1・2・3・4		2									
	科学史	1・2・3・4		2									
	情報処理概論	1		2									
情報処理演習Ⅰ	1	2			2								
情報処理演習Ⅱ	1	2			2								
ライフスポーツ	1・2・3・4	1											
健康科学	1・2・3・4		2										
化学	1・2・3・4		2										
生物科学	1・2・3・4		2										
物理科学	1・2・3・4		2										
哲学	1・2・3・4		2										
倫理学	1・2・3・4		2										
文学	1・2・3・4		2										
心理学Ⅰ	1・2・3・4		2										
心理学Ⅱ	1・2・3・4		2										
文化人類学	1・2・3・4		2										
国語表現	1・2・3・4		2										
日本国憲法	1・2・3・4		2										
法学概論	1・2・3・4		2										
政治学	1・2・3・4		2										
社会学	1・2・3・4		2										
現代地域社会の諸問題	1・2・3・4		2										
環境と人間社会	1・2・3・4		2			1	1						
国際化、情報化の進展と諸問題	1・2・3・4		2			2	1					准教授1名の就任辞退に伴い、教授1名へ担当変更(21)	
現代世界と平和	1・2・3・4		2										
シーボルトと現代社会	1・2・3・4		2										
総合英語ⅠA	1	1											
総合英語ⅠB	1	1											
総合英語ⅡA	2	1											
総合英語ⅡB	2	1											
総合英語Ⅲ	3		1										
英語コミュニケーションⅠA	1	1											
英語コミュニケーションⅠB	1	1											
英語コミュニケーションⅡA	2		1										
英語コミュニケーションⅡB	2		1										
英語コミュニケーションⅢ	3		1										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	海外語学研修（英語）	1・2・3・4		2								
	中国語ⅠA	1・2・3		2								
	中国語ⅠB	1・2・3		2								
	中国語ⅡA	2・3・4		1								
	中国語ⅡB	2・3・4		1								
	中国語ⅢA	2・3・4		1								
	中国語ⅢB	2・3・4		1								
	海外語学研修（中国語）	1・2・3・4		2								
	韓国・朝鮮語ⅠA	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅠB	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅡA	2・3・4		1								
	韓国・朝鮮語ⅡB	2・3・4		1								
	海外語学研修（韓国・朝鮮語）	1・2・3・4		2								
	フランス語ⅠA	1・2・3		1								
	フランス語ⅠB	1・2・3		1								
	スペイン語ⅠA	1・2・3		1								
	スペイン語ⅠB	1・2・3		1								
	ドイツ語ⅠA	1・2・3		1								
	ドイツ語ⅠB	1・2・3		1								
	日本語ⅠA	1	1									
	日本語ⅠB	1	1									
	日本語ⅡA	1	1									
	日本語ⅡB	1	1									
	日本語ⅢA	1	1									
	日本語ⅢB	1	1									
	日本語ⅣA	2	1									
	日本語ⅣB	2	1									
	日本語ⅤA	2		1								
	日本語ⅤB	2		1								
	日本事情Ⅰ	2		2								
	日本事情Ⅱ	2		2								
	英語Ⅰ英米事情	1	1									
英語Ⅰ英語発音法	1	1										
英語Ⅰ文化背景	1	1										
英語Ⅰ日本事情	1	1										
英語Ⅰ異文化コミュニケーション	1	1										
英語Ⅰドラマ	1	1										
英語Ⅰ英語コミュニケーション	1	1										
英語Ⅰ英語表現法	1	1										
英語Ⅱ英米事情	2	1										
英語Ⅱ文化背景	2	1										
英語Ⅱ現代小説	2	1										
英語Ⅱ日本事情	2	1										
英語Ⅱ英文法	2	1										
英語Ⅱ時事英語	2	1										
英語Ⅱ英語コミュニケーションA	2	1										
英語Ⅱ英語コミュニケーションB	2	1										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般科目	英語Ⅲ英米事情	3・4		1							
	英語Ⅲ現代小説	3・4		1							
	英語Ⅲドラマ	3・4		1							
	英語Ⅲ時事英語	3・4		1							
	英語Ⅲ異文化コミュニケーション	3・4		1							
	英語Ⅲ世界の英語	3・4		1							
	英語Ⅲ英語表現法A	3・4		1							
	英語Ⅲ英語表現法B	3・4		1							
	英語Ⅲ英語コミュニケーションA	3・4		1							
	英語Ⅲ英語コミュニケーションB	3・4		1							
	英語Ⅲ英語コミュニケーションC	3・4		1							
	英語Ⅲ英語コミュニケーションD	3・4		1							
	中国語	中国語ⅠA初級総合1	1	1							
中国語ⅠB初級総合1		1	1								
中国語ⅠA初級総合2		1	1								
中国語ⅠB初級総合2		1	1								
中国語ⅠA文法		1	1								
中国語ⅠB文法		1	1								
中国語ⅠA閲読		1	1								
中国語ⅠB閲読		1	1								
中国語ⅡA精読		2	1								
中国語ⅡB精読		2	1								
中国語ⅡA多読		2	1								
中国語ⅡB多読		2	1								
中国語ⅡA作文		2	1								
中国語ⅡB聴解		2	1								
中国語ⅡA会話		2	1								
中国語ⅡB会話		2	1								
中国語ⅢA精読		3	1								
中国語ⅢB精読		3	1								
中国語ⅢA時事		3	1								
中国語ⅢB時事		3	1								
中国語ⅢA聴解		3	1								
中国語ⅢB作文	3	1									
中国語ⅢA総合1	4		1								
中国語ⅢB総合1	4		1								
中国語ⅢA総合2	4		1								
中国語ⅢB総合2	4		1								
中国語ⅢA総合3	4		1								
中国語ⅢB総合3	4		1								
専門科目	ミクロ経済学入門	1・2・3・4	2								
	マクロ経済学入門	1・2・3・4	2								
	統計学入門Ⅰ	1・2・3・4		2							
	統計学入門Ⅱ	1・2・3・4		2							
	経済数学入門Ⅰ	1・2・3・4		2							
	経済数学入門Ⅱ	1・2・3・4		2							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	経営学総論	1・2・3・4	2				1					担当准教授就任辞退(21) ※後任採用予定
	会計学概論	1・2・3・4		2		1						
	公共政策論	2・3・4		2								
	民法Ⅰ	1・2・3・4		2								
	民法Ⅱ	1・2・3・4		2								
	民法Ⅲ	2・3・4		2								
	商法Ⅰ	2・3・4		2								
	商法Ⅱ	2・3・4		2								
	経営管理論	2・3・4		2			1					担当准教授就任辞退(21) ※後任採用予定
	経営組織論	2・3・4		2			1					
	マーケティング論Ⅰ	1・2・3・4	2				1					
	マーケティング論Ⅱ	1・2・3・4	2				1					
	流通原理Ⅰ	1・2・3・4	2			1	1					担当准教授が教授へ昇任(21)
	流通原理Ⅱ	1・2・3・4	2			1	1					担当准教授が教授へ昇任(21)
	流通史Ⅰ	2・3・4		2			1					
	流通史Ⅱ	2・3・4		2			1					
	ミクロ経済学Ⅰ	2・3・4		2								
	マクロ経済学Ⅰ	2・3・4		2								
	流通政策Ⅰ	2・3・4		2			1					
	流通政策Ⅱ	2・3・4		2			1					
	財務会計論Ⅰ	1・2・3・4		2			1					
	財務会計論Ⅱ	2・3・4		2			1					
	市場の連関分析Ⅰ	2・3・4		2		1						
	市場の連関分析Ⅱ	2・3・4		2		1						
	簿記論Ⅰ	1・2・3・4		2		1						
	簿記論Ⅱ	1・2・3・4		2		1						
	商法Ⅲ	3・4		2								
	流通システム論Ⅰ	3・4		2		1						
流通システム論Ⅱ	3・4		2		1							
コーポレートガバナンス (企業統治論)Ⅰ	3・4		2			1						
コーポレートガバナンス (企業統治論)Ⅱ	3・4		2			1						
商業経営論Ⅰ	3・4		2			1						
商業経営論Ⅱ	3・4		2			1						
流通産業論	3・4		2			1						
西洋流通史	3・4		2			1						
マーケティング・マネジメント論	3・4		2			1						
流通学説史(マーケティング学説史)	3・4		2			1						
市場開発論	3・4		2		1							
消費者保護論	3・4		2		1							
流通経済論	3・4		2		1	1					担当准教授が教授へ昇任(21)	
物流論	3・4		2									
経営戦略論	3・4		2			1					担当准教授就任辞退(21) ※後任採用予定	
国際経営論	3・4		2			1					担当准教授就任辞退(21) ※後任採用予定	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	国際マーケティング論	3・4		2								
	広告論	3・4		2								
	マーケティング・リサーチ	3・4		2								
	保険論	3・4		2								
	リスクマネジメント論	3・4		2								
	企業論	3・4		2								
	公共経済学Ⅰ	3・4		2								
	地域開発論	3・4		2								
	中国経済論Ⅰ	3・4		2								
	外書講読Ⅰ	3・4		2		1	1					
	外書講読Ⅱ	3・4		2			1 2					担当准教授1名が就任辞退(21)
	特殊講義	3・4		2		1						
	経営情報システム論	3・4		2		1						
	流通情報論Ⅰ	3・4		2		1						
	流通情報論Ⅱ	3・4		2		1						
	情報処理論Ⅰ	3・4		2		1						
	情報処理論Ⅱ	3・4		2		1						
	経営分析論	3・4		2		1						
	社会情報システム論Ⅰ	3・4		2		1						
	社会情報システム論Ⅱ	3・4		2		1						
	ネットワーク論（eコマースを含む）	3・4		2								
	銀行論	3・4		2								
	国際会計論	3・4		2			1					
	税法Ⅰ	3・4		2		1						
	税法Ⅱ	3・4		2		1						
	簿記論Ⅲ	2・3・4		2		1						
	簿記論Ⅳ（工業簿記）	2・3・4		2		1						
	管理会計論Ⅰ	3・4		2		1						
	管理会計論Ⅱ	3・4		2		1						
	財務会計論Ⅲ	2・3・4		2			1					
	税務会計論	3・4		2		1						
	監査論	3・4		2		1						
	財政学Ⅰ	3・4		2								
	財政学Ⅱ	3・4		2								
	貿易実務Ⅰ	3・4		2								
	国際金融論Ⅰ	3・4		2								
	外書講読Ⅲ	3・4		2		2						
	外書講読Ⅳ	3・4		2			2					
	特殊講義	3・4		2		1						
	新入生セミナー	1	2			7 6	6 8					担当准教授1名が就任辞退および1名教授昇任(21)
	総合演習	2	2			7 6	6 8					担当准教授1名が就任辞退および1名教授昇任(21)
専門演習	3	4			8 7	6 8					担当准教授1名が就任辞退および1名教授昇任(21)	
卒業論文	4	8			8 7	6 8					担当准教授1名が就任辞退および1名教授昇任(21)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	インターンシップ	3		1							
	ボランティア活動	1・2・3・4		1							
	キャリアデザイン	2		2		1					

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
66	156	0	222	66	156	0	222	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目、廃止科目なし

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0\%}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消しした部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<国際情報学部 国際交流学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数					専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
一般科目	日本史概説	1-2-3-4		2					1					
	西洋史概説	1-2-3-4		2			1							
	東洋史概説	1-2-3-4		2										
	人文地理学	1-2-3-4		2										
	自然地理学	1-2-3-4		2										
	科学史	1-2-3-4		2										
	情報処理概論	1	2											
	情報処理演習Ⅰ	1	2											
	情報処理演習Ⅱ	1	2											
	ライフスポーツ	1-2-3-4	1											
	現代人とスポーツ	1-2-3-4		2										
	健康と栄養	1-2-3-4		2										
	化学	1-2-3-4		2										
	生物科学	1-2-3-4		2										
	物理科学	1-2-3-4		2										
	哲学	1-2-3-4		2			1							
	倫理学	1-2-3-4		2										
	文学	1-2-3-4		2			1							
	心理学Ⅰ	1-2-3-4		2										
	心理学Ⅱ	1-2-3-4		2										
	文化人類学	1-2-3-4		2										
	国語表現	1-2-3-4		2										
	日本国憲法	1-2-3-4		2										
	法学概論	1-2-3-4		2										
	政治学	1-2-3-4		2			1							
	社会学	1-2-3-4		2										
	現代社会と経済	1-2-3-4		2			1							平成21年3月定年退職により兼任として担当(21)
	現代の企業経営	1-2-3-4		2										
	民法	1-2-3-4		2										
	経済原論	1-2-3-4		2			1							就任辞退(21) 「後任未定」平成21年10月から専任教員採用予定で公募中
	暮らしのなかの救急法	1-2-3-4		2										
	現代地域社会の諸問題	1-2-3-4		2										
環境と人間社会	1-2-3-4		2											
国際化、情報化の進展と諸問題	1-2-3-4		2											
現代世界と平和	1-2-3-4		2			3 2		1					准教授の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略	
シーボルトと現代社会	1-2-3-4		2						1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	総合英語ⅠA	1			1							教育課程の充実を図るため教員を追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	総合英語ⅠB	1			1							
	総合英語ⅡA	2			1							
	総合英語ⅡB	2			1							
	総合英語Ⅲ	3			1							
	英語コミュニケーションⅠA	1			1							
	英語コミュニケーションⅠB	1			1							
	英語コミュニケーションⅡA	2			1							
	英語コミュニケーションⅡB	2			1							
	英語コミュニケーションⅢ	3			1							
	中国語ⅠA	1・2・3		2								
	中国語ⅠB	1・2・3		2								
	中国語ⅡA	2・3・4		1			1					
	中国語ⅡB	2・3・4		1			1					
	韓国・朝鮮語ⅠA	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅠB	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅡA	2・3・4		1								
	韓国・朝鮮語ⅡB	2・3・4		1								
	フランス語ⅠA	1・2・3		1								
	フランス語ⅠB	1・2・3		1								
	スペイン語ⅠA	1・2・3		1								
	スペイン語ⅠB	1・2・3		1								
	ドイツ語ⅠA	1・2・3		1								
	ドイツ語ⅠB	1・2・3		1								
	日本語ⅠA	1		1								
	日本語ⅠB	1		1								
日本語ⅡA	1		1									
日本語ⅡB	1		1									
日本語ⅢA	1・2		1									
日本語ⅢB	1・2		1									
日本語ⅣA	1・2		1									
日本語ⅣB	1・2		1									
日本語ⅤA	1・2		1									
日本語ⅤB	1・2		1									
日本事情Ⅰ	1・2	2			1	4						
日本事情Ⅱ	1・2	2			1	4						
インターンシップ	2・3		1									
ボランティア活動	1・2・3・4		1									
キャリアデザイン	1・2・3・4		2									
専門科目	長崎学1 [長崎学総論]	1・2		2				1			平成21年3月定年退職により兼任として担当(21)	
	国際機構と国際協力	1・2		2			1					
	地域情報経済論	2・3		2		4						
	ジャーナリズム論Ⅰ	2・3		2								
	国際情報論	2・3		2								
	国際コミュニケーション論	2・3		2								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	人の移動と国際交流	1・2		2								准教授の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	中国事情	1・2		2		1	4					
	韓国事情	1・2		2		1						
	現代社会と宗教	1・2		2								
	社会病理学	1・2		2								
	社会心理学	1・2		2								
	行政法	1・2		2								
	ジェンダー論	1・2		2								
	国際関係論入門	1	2				1					
	文化コミュニケーション入門	1	2			1						
	現代異文化交流論	1	2									
	CALL インテンシブⅠ	1		2		2						
	英語発音訓練	1		1								
	ベーシック・リーディング	1		1								
	基礎英文法	1		2		1						
	オーラル・コミュニケーションⅠ	1		2								
	ベーシック・ライティング	1		2								
	中国語基礎	1		3								准教授の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	中国語会話Ⅰ	1		2			1					
	中国語読解Ⅰ	1		1		1	4					
	中国語会話Ⅱ	2		2		1	4					
	中国語会話Ⅲ	2		2			1					
	国際関係史	2・3		2			1					
	国際法Ⅰ	1・2		2			1					
	国際法Ⅱ	1・2		2			1					
	国際人権法	2・3		2			1					
	国際経済法	2・3		2								
	世界と国家の安全保障	2・3		4		1						
	国際政治学Ⅰ	1・2		2			1					
	国際政治学Ⅱ	1・2		2			1					
	国際政治学演習Ⅰ	2・3		2		1						
	国際政治学演習Ⅱ	2・3		2			1					
	国際ボランティア論	3・4		2		1						
国際経済論	2・3		2			1						
国際ビジネス論	2・3		2			1						
開発援助論	3・4		2			1						
国際社会とイスラム	2・3		2									
地球の環境保全	1・2		2									
日本の外交Ⅰ	2・3		2		1							
日本の外交Ⅱ	2・3		2		1							
日本経済論	3・4		2			1						
日米関係論	3・4		2		1							
東アジアの国際関係Ⅰ	1・2		2		1							
東アジアの国際関係Ⅱ	1・2		2		1							
現代ユーラシア論	2・3		2		1	4				准教授の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略		

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	アメリカの政治と外交	1・2		2		1						准教授の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審 査省略 准教授の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審 査省略 准教授の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審 査省略 就任辞退(21) 「後任未定」平成21年10月から 専任教員採用予定で公募中 平成21年3月定年退職により兼任 として担当(21) 講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審 査省略
	地域研究 [ヨーロッパ]	1・2		2		1						
	地域研究 [アメリカ]	1・2		2		1						
	地域研究 [中国]	2・3		2		1	1					
	地域研究 [韓国]	2・3		2		1						
	地域研究 [東南アジア]	3・4		2			1					
	活字で読む現代中国圏	2・3		2		1	1					
	新聞で読み解く現代韓国	2・3		2		1						
	現代中国研究	2・3		2		1	1					
	長崎学4 [長崎の地域経済]	2・3		2		1						
	地方自治と地方分権	1・2		2		1						
	日本文化史	1・2		2		1		1				
	アジア文化論	2・3		2			1					
	東アジアの歴史	1・2		2								
	中国の文化	1・2		2			1					
	日本思想史	1・2		2				1				
	日本美術史	2・3		2								
	考古学	1・2		2								
	日韓の文化交流	2・3		2		1						
	長崎学2 [長崎の文化と歴史]	2・3		2								
	長崎学3 [日本の文学と長崎]	1・2		2		1						
	英語で学ぶ日本文化	2・3		2			1	1				
	文学と作家論Ⅰ	2・3		2		1						
	文学と作家論Ⅱ	2・3		2		1						
	日本人と諸宗教	3・4		2								
	日本の古典文学	3・4		2								
	日本生活文化論	2・3		2								
	西洋文化史	1・2		2		1						
	フォークロア	2・3		2			1					
	イスラムと西洋の交渉史	3・4		2		1						
	地中海社会と歴史	2・3		2		1						
アメリカの文化	1・2		4			1						
アメリカの文学	2・3		2			1						
イギリスの文学	2・3		2									
西洋の思想と文化	2・3		4		1							
英語学概論Ⅰ	1・2		2		1							
英語学概論Ⅱ	1・2		2		1							
文化とコミュニケーション	2・3		2			1						
音楽とコミュニケーション	1・2		2									
中国語コミュニケーション	2・3		2			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	比較文化論Ⅰ	2・3	2				1	4				講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略	
	比較文化論Ⅱ	2・3	2				1	4					講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	英語音声学	3・4	2										
	リーディングⅠ・A (イギリス文学)	1・2・3・4	1									講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略	
	リーディングⅠ・B (アメリカ文学)	1・2・3・4	1										
	リーディングⅠ・C (日本文化)	1・2・3・4	1				1	4					
	リーディングⅠ・D (グローバル・トピックス)	1・2・3・4	1										
	リーディングⅡ・A (イギリス文学)	1・2・3・4	1										
	リーディングⅡ・B (イギリス文化)	1・2・3・4	1										
	リーディングⅡ・C (アメリカ文学)	1・2・3・4	1				1						
	リーディングⅡ・D (アメリカ文化)	1・2・3・4	1				1						
	リーディングⅡ・E (日本文化)	1・2・3・4	1				1	4					講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	リーディングⅡ・F (グローバル・トピックス)	1・2・3・4	1										
	リーディングⅢ・A (アメリカ文学)	1・2・3・4	1				1						
	リーディングⅢ・B (アメリカ文化)	1・2・3・4	1				1						
	英文法	1・2・3・4	2			1							
	エッセイ・ライティング	1・2・3・4	2										
	アカデミック・ライティング	1・2・3・4	2										
	インターネット英語	1・2・3・4	2			1							
	スクリーン・イングリッシュ	1・2・3・4	2				1						
	ビジネス・イングリッシュⅠ	1・2・3・4	2										
	ビジネス・イングリッシュⅡ	1・2・3・4	2										
	時事英語	1・2・3・4	2				1						
	通訳Ⅰ	1・2・3・4	2			1							
	通訳Ⅱ	1・2・3・4	2										
	オーラル・コミュニケーションⅡ	2・3・4	2										
	オーラル・コミュニケーションⅢ	2・3・4	2										
	ベーシック・スピーチ	1・2・3・4	2										
	ベーシック・ディベート	1・2・3・4	2										
	CALL インテグ ^ラ Ⅱ	1・2・3・4	2				1	4				講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略	
	イングリッシュ・セミナーⅠ	1・2・3・4	2										
	イングリッシュ・セミナーⅡ	1・2・3・4	2			1							
	異文化間コミュニケーションⅠ	1・2・3・4	2			1							
異文化間コミュニケーションⅡ	1・2・3・4	2			1								
インテンシブA	1・2・3・4	1			2	3 2	4						
インテンシブB	1・2・3・4	1			2	3 2	4						
中国語読解Ⅱ	1・2・3・4	1											
中国語読解Ⅲ	1・2・3・4	1											
中国語読解Ⅳ	1・2・3・4	1											

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	中国語読解Ⅴ	1・2・3・4		1								
	中国語読解Ⅵ	未開講 1・2・3・4		1			1					履修希望者がいなかったため(21)
	中国語読解Ⅶ	未開講 1・2・3・4		1								履修希望者がいなかったため(21)
	中国語新聞講読Ⅰ	1・2・3・4		1								
	中国語新聞講読Ⅱ	1・2・3・4		1								
	中国語聴力Ⅰ	1・2・3・4		1								
	中国語聴力Ⅱ	1・2・3・4		1								
	中国語作文Ⅰ	1・2・3・4		1								
	中国語作文Ⅱ	未開講 1・2・3・4		1								履修希望者がいなかったため(21)
	中国語翻訳Ⅰ	1・2・3・4		1			1					
	中国語翻訳Ⅱ	1・2・3・4		1								
	語学研修A(英語・アメリカ)	1・2・3・4		2			1					
	語学研修A(英語・イギリス)	未開講 1・2・3・4		2			1					履修希望者がいなかったため(21)
	語学研修A(英語・カナダ)	1・2・3・4		2			1					
	語学研修A(英語・オーストラリア)	1・2・3・4		2			1					
	語学研修B(中国語)Ⅰ	未開講 1・2・3・4		2			1					履修希望者がいなかったため(21)
	語学研修B(中国語)Ⅱ	未開講 1・2・3・4		2			1					履修希望者がいなかったため(21)
	語学研修C(韓国語)Ⅰ	1・2・3・4		2		1						
	語学研修C(韓国語)Ⅱ	未開講 1・2・3・4		2		1						履修希望者がいなかったため(21)
基礎演習	1	2			10	7	1 2				教授の就任辞退および准教授・講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略	
コースゼミナールA	2	2			10	7	1 2					
コースゼミナールB	2	2			10	7	1 2					
コースゼミナールC	2	2			10	7	1 2					
コースゼミナールD	2	2			10	7	1 2					
専門演習A	3	2			10	7	1 2					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	専門演習B	3	2			10	7	1 2			教授の就任辞退および准教授・講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	卒業論文	4	8			10	7	1 2			

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 15	科目 207	科目 10	科目 232	科目 15	科目 207	科目 10	科目 232	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	中国語読解Ⅵ	1	1・2・3・4	専門	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
2	中国語読解Ⅶ	1	1・2・3・4	専門	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
3	中国語作文Ⅱ	1	1・2・3・4	専門	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
4	語学研修A(英語・イギリス)	2	1・2・3・4	専門	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
5	語学研修B(中国語)Ⅰ	2	1・2・3・4	専門	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
6	語学研修B(中国語)Ⅱ	2	1・2・3・4	専門	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
7	語学研修C(韓国語)Ⅱ	2	1・2・3・4	専門	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本学国際交流学科では多彩な授業科目を提供しているが、未開講となっている科目は全て履修希望者がいなかったためであり、学生の卒業要件等に支障をきたすことはない。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 3.01\%$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<国際情報学部 情報メディア学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	日本史概説	1・2・3・4		2								<p>准教授・講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略</p> <p>講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略</p>
	西洋史概説	1・2・3・4		2								
	東洋史概説	1・2・3・4		2								
	人文地理学	1・2・3・4		2								
	自然地理学	1・2・3・4		2								
	科学史	1・2・3・4		2								
	情報処理概論	1	2			1						
	情報処理演習Ⅰ	1	2			4 3	2	3 4				
	情報処理演習Ⅱ	1	2			4 3	2	3 4				
	ライフスポーツ	1・2・3・4	1									
	現代人とスポーツ	1・2・3・4		2								
	健康と栄養	1・2・3・4		2								
	化学	1・2・3・4		2								
	生物科学	1・2・3・4		2								
	物理科学	1・2・3・4		2								
	哲学	1・2・3・4		2								
	倫理学	1・2・3・4		2								
	文学	1・2・3・4		2								
	心理学Ⅰ	1・2・3・4		2			1					
	心理学Ⅱ	1・2・3・4		2			1					
	文化人類学	1・2・3・4		2								
	国語表現	1・2・3・4		2								
	日本国憲法	1・2・3・4		2				1				
	法学概論	1・2・3・4		2				1				
	政治学	1・2・3・4		2								
	社会学	1・2・3・4		2			1	1				
	現代社会と経済	1・2・3・4		2								
	現代の企業経営	1・2・3・4		2								
	民法	1・2・3・4		2								
	経済原論	1・2・3・4		2								
	暮らしのなかの救急法	1・2・3・4		2								
	現代地域社会の諸問題	1・2・3・4		2								
	環境と人間社会	1・2・3・4		2								
国際化、情報化の進展と諸問題	1・2・3・4		2									
現代世界と平和	1・2・3・4		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	シーボルトと現代社会	1・2・3・4		2								
	総合英語ⅠA	1	1									
	総合英語ⅠB	1	1									
	総合英語ⅡA	2		1								
	総合英語ⅡB	2		1								
	総合英語Ⅲ	3		1								
	英語コミュニケーションⅠA	1	1									
	英語コミュニケーションⅠB	1	1									
	英語コミュニケーションⅡA	2		1								
	英語コミュニケーションⅡB	2		1								
	英語コミュニケーションⅢ	3		1								
	海外語学研修（英語）	未開講 1-2 3-4		2								履修希望者がいなかったため(21)
	中国語ⅠA	1・2・3		2								
	中国語ⅠB	1・2・3		2								
	中国語ⅡA	2・3・4		1								
	中国語ⅡB	2・3・4		1								
	海外語学研修（中国語）	未開講 1-2 3-4		2								履修希望者がいなかったため(21)
	韓国・朝鮮語ⅠA	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅠB	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅡA	2・3・4		1								
	韓国・朝鮮語ⅡB	2・3・4		1								
	海外語学研修（韓国・朝鮮語）	1・2・3・4		2								
	フランス語ⅠA	1・2・3		1								
	フランス語ⅠB	1・2・3		1								
	スペイン語ⅠA	1・2・3		1								
	スペイン語ⅠB	1・2・3		1								
	ドイツ語ⅠA	1・2・3		1								
ドイツ語ⅠB	1・2・3		1									
日本語ⅠA	1		1									
日本語ⅠB	1		1									
日本語ⅡA	1		1									
日本語ⅡB	1		1									
日本語ⅢA	1・2		1									
日本語ⅢB	1・2		1									
日本語ⅣA	1・2		1									
日本語ⅣB	1・2		1									
日本語ⅤA	1・2		1									
日本語ⅤB	1・2		1									
日本事情Ⅰ	1・2	2										
日本事情Ⅱ	1・2	2										
インターンシップ	2・3		1		1						就任辞退による担当者の変更(21)	
ボランティア活動	1・2・3・4		1			1					※新設学科ではないため教員審査省略	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
科目一般	キャリアデザイン	1・2・3・4		2		1						就任辞退による担当者の変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
専門科目	長崎学1 [長崎学総論]	1・2		2								
	国際機構と国際協力	1・2		2								
	地域情報経済論	2・3		2								
	ジャーナリズム論Ⅰ	2・3		2		1						
	国際情報論	2・3		2		1						
	国際コミュニケーション論	2・3		2			1					
	人の移動と国際交流	1・2		2								
	中国事情	1・2		2								
	韓国事情	1・2		2								
	現代社会と宗教	1・2		2								
	社会病理学	1・2		2								
	社会心理学	1・2		2		1						
	行政法	1・2		2					1			
	ジェンダー論	1・2		2								
	基礎数学Ⅰ	1・2		2		1						
	基礎数学Ⅱ	1・2		2		1						
	統計学	1・2		2								
	情報数学	1・2		2		1						
	情報理論	2・3		2		1						
	数理計画法	3・4		2								
	統計演習	1・2		2								
	コンピュータアーキテクチャ	1・2		2		1						
	オペレーティングシステム	2・3		2		1						
	データベース	2・3		2		1						
	データ構造とアルゴリズム	2・3		2		1						
	コンピュータネットワーク	2・3		2		1	1					准教授の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	情報システム論	2・3		2		1						
	情報セキュリティ	3・4		2		1	1					准教授の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	信号処理	2・3		2					1			
	画像処理	2・3		2					1			
	コンピュータグラフィックス	3・4		2		1						
	マルチメディア技術	3・4		4					1			
	プログラミング基礎演習	1・2		2					1			
	コンピュータ演習Ⅰ	1・2		2					1			
	コンピュータ演習Ⅱ	2・3		2					1			
	コンピュータ演習Ⅲ	2・3		4					1			
	ネットワーク設計演習	2・3		4		1	1					准教授の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	シミュレーション演習	3・4		2		1	1					准教授の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	インターネットプログラミング演習	3・4		4		1						
	色彩情報論	1・2		2		1						
	芸術コミュニケーション論	1・2		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	ファッション情報論	2・3		2		1						
	メディア表現論	2・3		2		1						
	デジタルメディア論	2・3		2			1					
	情報デザイン特論	2・3		2			1					
	情報デザイン概論	2・3		2			1					
	視覚コミュニケーション論	2・3		2			1					
	サウンド・デザインⅠ	1・2		2				1				
	サウンド・デザインⅡ	2・3		2					1			
	サウンド・デザイン演習	2・3		4					1			
	社会・心理システム論	3・4		4		1						
	グラフィックデザイン演習	1・2		4		1						
	デジタルコンテンツ制作技法演習	2・3		2			1					
	デジタルコンテンツ制作演習Ⅰ	2・3		4		1						
	デジタルコンテンツ制作演習Ⅱ	3・4		4			1					
	コミュニケーション演習	3・4		4			1					
	マス・コミュニケーション論	1・2		2		1						
ジャーナリズム論Ⅱ	2・3		2		1							
時事問題研究	2・3		2		1							
コミュニケーション研究Ⅰ	1・2		2			1		1			講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略	
コミュニケーション研究Ⅱ	2・3		2		1							
現代社会学Ⅰ	2・3		2			1		1			講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略 就任辞退のため担当者の変更⑳	
現代社会学Ⅱ	2・3		2			1						
メディア社会学	3・4		4			1						
文化社会学	2・3		4			1		1			講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略	
メディア文化研究	3・4		4			1					就任辞退のため担当者の変更⑳	
映像研究	2・3		2		1							
情報メディア文化論	3・4		4		1							
社会調査	2・3		2		1							
マスコミ文章演習Ⅰ	2・3		2		1							
マスコミ文章演習Ⅱ	2・3		2									
メディア・コミュニケーション特論	2・3		2									
広告メディア論	1・2		2					1			教育課程の充実を図るため 科目及び教員を追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略	
消費文化論	3・4		2					1				
広告実践演習	2・3		2					1			就任辞退のため担当者の変更(21)	
情報法Ⅰ	1・2		2					1				
情報法Ⅱ	2・3		4					1				
情報政策論	3・4		2			1						
地域情報論	2・3		2									
情報産業論	1・2		2			1						
ネットワーク経済論	3・4		4			1						
ネットワーク社会論	2・3		2		1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	社会分析研究	3・4		2							<p>教育効果の観点から科目名を変更および就任辞退による担当者の変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略</p> <p>准教授・講師の昇任、講師の就任辞退による担当者の変更および教育課程の充実を図るため教員の追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略 教授1名就任辞退したが、他に専任教員が18名担当しているため補充せず⑳</p>
	マーケティング・コミュニケーション論 経営情報論	2・3		2				1			
	広告論	1・2 2・3		2				1			
	情報制度特論	2・3		2							
	海外文献研究Ⅰ	3・4		2			1				
	海外文献研究Ⅱ	3・4		2			1				
	海外文献研究Ⅲ	3・4		2							
	基礎演習	1	2			9 名	5	5			
	演習Ⅰ	2	2			9 名	5	5			
	演習Ⅱ	3	4			9 名	5	5			
卒業論文	4	8			9 名	5	5				

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 14	科目 154	科目 0	科目 168	科目 14	科目 157	科目 0	科目 171	
				[0]	[3]	[0]	[3]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	海外語学研修（英語）	2	1・2・3・4	一般	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
2	海外語学研修（中国語）	2	1・2・3・4	一般	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
3						
4						
5						
6						
7						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本学情報メディア学科では多彩な授業科目を提供しているが、未開講となっている科目は全て履修希望者がいなかったためであり、学生の卒業要件等に支障をきたすことはない。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 1.19\%$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号（その2）に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。（今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に差し引き数を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<看護栄養学部 看護学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	日本史概説	1・2・3・4		2								
	西洋史概説	1・2・3・4		2								
	東洋史概説	1・2・3・4		2								
	人文地理学	1・2・3・4		2								
	自然地理学	1・2・3・4		2								
	科学史	1・2・3・4		2								
	情報処理概論	1		2								
	情報処理演習Ⅰ	1	2									
	情報処理演習Ⅱ	1		2								
	ライフスポーツ	1・2・3・4	1									
	現代人とスポーツ	1・2・3・4		2								
	健康と栄養	1・2・3・4		2								
	化学	1・2・3・4		2								
	生物科学	1・2・3・4		2								
	物理科学	1・2・3・4		2								
	哲学	1・2・3・4		2								
	倫理学	1・2・3・4		2								
	文学	1・2・3・4		2								
	心理学Ⅰ	1・2・3・4		2								
	心理学Ⅱ	1・2・3・4		2								
	文化人類学	1・2・3・4		2								
	国語表現	1・2・3・4		2								
	日本国憲法	1・2・3・4		2								
	法学概論	1・2・3・4		2								
	政治学	1・2・3・4		2								
	社会学	1・2・3・4		2								
	現代社会と経済	1・2・3・4		2								
	現代の企業経営	1・2・3・4		2								
	民法	1・2・3・4		2								
	経済原論	1・2・3・4		2								
	暮らしのなかの救急法	1・2・3・4		2		1						教育課程の充実を図るため教員を追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	現代地域社会の諸問題	1・2・3・4		2								
	環境と人間社会	1・2・3・4		2								
国際化、情報化の進展と諸問題	1・2・3・4		2									
現代世界と平和	1・2・3・4		2									
シーボルトと現代社会	1・2・3・4		2									
総合英語ⅠA	1	1										

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	総合英語ⅠB	1	1									履修希望者がいなかったため (21)
	総合英語ⅡA	2		1								
	総合英語ⅡB	2		1								
	総合英語Ⅲ	3		1								
	英語コミュニケーションⅠA	1	1									
	英語コミュニケーションⅠB	1	1									
	英語コミュニケーションⅡA	2		1								
	英語コミュニケーションⅡB	2		1								
	英語コミュニケーションⅢ	3		1								
	海外語学研修(英語)	未開講 ←→←→←→		2								
	中国語ⅠA	1・2・3		2								
	中国語ⅠB	1・2・3		2								
	中国語ⅡA	2・3・4		1								
	中国語ⅡB	2・3・4		1								
	海外語学研修(中国語)	未開講 ←→←→←→		2								
	韓国・朝鮮語ⅠA	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅠB	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅡA	2・3・4		1								
	韓国・朝鮮語ⅡB	2・3・4		1								
	海外語学研修(韓国・朝鮮語)	1・2・3・4		2								
	フランス語ⅠA	1・2・3		1								
	フランス語ⅠB	1・2・3		1								
	スペイン語ⅠA	1・2・3		1								
	スペイン語ⅠB	1・2・3		1								
	ドイツ語ⅠA	1・2・3		1								
	ドイツ語ⅠB	1・2・3		1								
	日本語ⅠA	1		1								
	日本語ⅠB	1		1								
	日本語ⅡA	1		1								
	日本語ⅡB	1		1								
日本語ⅢA	1・2		1									
日本語ⅢB	1・2		1									
日本語ⅣA	1・2		1									
日本語ⅣB	1・2		1									
日本語ⅤA	1・2		1									
日本語ⅤB	1・2		1									
日本事情Ⅰ	1・2	2										
日本事情Ⅱ	1・2	2										
インターンシップ	2・3		1			+						
ボランティア活動	1・2・3・4		1			+						
キャリアデザイン	1・2・3・4		2			+						

就任辞退による担当者の変更
(21)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	発達心理学	1		2		4						<p>就任辞退(21) 「後任未定」平成21年10月から専任教員採用予定で公募中</p> <p>指定規則改正による科目名変更および配当年次変更(21)</p> <p>指定規則改正による科目および教員の追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略</p> <p>指定規則改正による配当年次の変更および就任辞退のため担当者の変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略</p> <p>指定規則改正による単位数の変更および就任辞退のため担当者の変更(21)</p> <p>就任辞退(21) 「後任未定」平成22年4月専任教員採用予定で公募中</p> <p>就任辞退(21) 「後任未定」平成22年4月専任教員採用予定で公募中。</p> <p>講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略</p> <p>就任辞退(21) 「後任未定」平成21年10月専任教員採用予定で公募中</p>
	臨床心理学	2		2								
	家族心理学	2		2								
	対人関係論 カウンセリング	2 3		2								
	社会福祉論	1	2									
	統計処理	1		2								
	生活と社会保障制度	2	2			1						
	チーム医療論	2		1								
	被曝と健康	1		1		1						
	健康と食生活	1		2								
	食看護学演習	2	1				1					
	運動処方論	2		2								
	健康政策と法規	2 4	2			1						
	保健統計と演習	2	2									
	公衆衛生学	1	1 2			4						
	学校保健1(学校保健概論)	3	1			4						
	学校保健2(養護概説)	3		1		4						
	養護教諭の職務	3		2			1	4				
	障害とQOL	2		2		4						
	人体の生物学Ⅰ(形態学系)	1	2			1						
	人体の生物学Ⅱ(生理学系)	1	2			1						
	感染免疫学	1	1			1						
	代謝栄養学	1	1									
	臨床病態学Ⅰ(呼吸器・循環器等の臨床)	2	2			1						
	臨床病態学Ⅱ(神経系・消化器等の臨床)	2	2			1						
	リハビリテーション学	2	1									
	薬理代謝学	2	1									
看護学概論Ⅰ(看護の基本)	1	2				1						
看護学概論Ⅱ(看護の機能と役割)	1	1				1						
看護の技術Ⅰ(看護基礎技術)	1	1				2	1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	看護の技術Ⅱ（日常生活援助技術）	1	2				2	1	1		
	看護の技術Ⅲ（診療補助の技術）	2	2				2	1	1		
	看護の技術Ⅳ（看護過程）	2	1				2	1	1		
	基礎看護学実習Ⅰ	1	1				2	1	1		
	基礎看護学実習Ⅱ	2	2				2	1	1		
	母性看護学概論	2	1			1					
	母性看護学Ⅰ（母性の疾病論）（周産期の病態）	2	1								指定規則改正による科目名変更(21)
	母性看護学Ⅱ（母性看護の実践と技術）（周産期の看護）	3	2				1				指定規則改正による科目名変更(21)
	母性看護学実習	3	2			1	1				
	小児看護学概論	1	1				1				就任辞退による担当者の変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	小児看護学Ⅰ（小児の疾病論）（小児の病態）	2	1								指定規則改正による科目名変更(21)
	小児看護学Ⅱ（小児看護の実践と技術）（小児の看護）	3	2				1	1			指定規則改正による科目名変更および講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	小児看護学実習	3	2				1	1			講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	成人看護学概論	2 1	2			1			1		指定規則改正による配当年次の変更および就任辞退による担当者の変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	成人看護学Ⅰ（健康レベルと看護）	2	2			1		3	2		教育課程の充実を図るため教員を追加および助教の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	成人看護学Ⅱ（機能障害と看護）	3	2			1		3	3		助教の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	成人看護学実習	3	6			1 2		3	3		就任辞退による担当者の変更および助教の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	老年看護学概論	2	1			1	1	1			就任辞退による担当者の変更および教育課程の充実を図るため教員を追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
老年看護学Ⅰ（病態・疾患論）	2	1			1	1	1				
老年看護学Ⅱ（老年看護技術と実践）	3	2			1	1	1				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	高齢者とのふれあい実習	1	1			1	1	1			就任辞退による担当者の変更および教育課程の充実を図るため教員を追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	老年看護学実習	3	3			1	1	1			
	精神看護学概論	2	1			1					教育課程の充実を図るため教員を追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	精神看護学Ⅰ(精神保健福祉の法制度とケア論)	2	1			1		1			
	精神看護学Ⅱ(精神疾患と看護)	3	2			1		1	1		助教の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	精神看護学実習	3	2			1		1	1		
	地域看護学概論	2	2			1					教育課程の人員の見直しによる変更(21)
	地域看護学Ⅰ(地域看護活動計画)	3	2			1			1		
	地域看護学Ⅱ(地域看護技術)	3	2			1	1	1			講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	地域看護学Ⅲ(対象別地域看護活動)	3	2				1	1			
	家族看護学	2	2			1					教育課程の充実を図るため教員を追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	在宅看護論	2	2			1	1				
	在宅看護論実習	3	2			2	1	1	1		講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	地域看護学実習	3~4	3			2	1	1	1		
	災害看護学	4	1			1	2				就任辞退による担当者の変更および教育課程の充実を図るため教員を追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	災害看護学実習	4	1			8 9	6 4	6 4	2 6		就任辞退、教員の新規採用および講師・助教の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	看護管理	4	1			1	1				就任辞退による担当者の変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
国際看護	4	1			1					教育課程の見直しによる変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略	
看護の倫理	4	1			1					就任辞退、教員の新規採用および講師・助教の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略	
しまの保健・医療・福祉	4	1			1						
しまの健康実習	4	2			8 9	6 4	6 4	2 6			
看護研究Ⅰ(看護研究原論)	3	1			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	看護研究Ⅱ（看護研究実践論）	3	1			8 9	6 4	6 4		2	就任辞退、講師の昇任による変更、教育課程の充実のため教員を追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略 就任辞退、講師の昇任による変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	卒業研究	4	4			8 9	6 4	6 4			

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 70	科目 81	科目 0	科目 151	科目 71 [1]	科目 81 [0]	科目 0 [0]	科目 152 [1]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	海外語学研修(英語)	2	1・2・3・4	一般	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
2	海外語学研修(中国語)	2	1・2・3・4	一般	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本学看護学科では多彩な授業科目を提供しているが、未開講となっている科目は全て履修希望者がいなかったためであり、学生の卒業要件等に支障をきたすことはない。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 1.32\%$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消しした部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<看護栄養学部 栄養健康学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	日本史概説	1・2・3・4		2								
	西洋史概説	1・2・3・4		2								
	東洋史概説	1・2・3・4		2								
	人文地理学	1・2・3・4		2								
	自然地理学	1・2・3・4		2								
	科学史	1・2・3・4		2								
	情報処理概論	1		2								
	情報処理演習Ⅰ	1	2									
	情報処理演習Ⅱ	1		2								
	ライフスポーツ	1・2・3・4	1			1						
	現代人とスポーツ	1・2・3・4		2								
	健康と栄養	1・2・3・4		2		1						
	化学	1・2・3・4		2		1						
	生物科学	1・2・3・4		2		1						
	物理科学	1・2・3・4		2								
	哲学	1・2・3・4		2								
	倫理学	1・2・3・4		2								
	文学	1・2・3・4		2								
	心理学Ⅰ	1・2・3・4		2								
	心理学Ⅱ	1・2・3・4		2								
	文化人類学	1・2・3・4		2								
	国語表現	1・2・3・4		2								
	日本国憲法	1・2・3・4		2								
	法学概論	1・2・3・4		2								
	政治学	1・2・3・4		2								
	社会学	1・2・3・4		2								
	現代社会と経済	1・2・3・4		2								
	現代の企業経営	1・2・3・4		2								
	民法	1・2・3・4		2								
	経済原論	1・2・3・4		2								
	暮らしのなかの救急法	1・2・3・4		2								
	現代地域社会の諸問題	1・2・3・4		2								
	環境と人間社会	1・2・3・4		2								
国際化、情報化の進展と諸問題	1・2・3・4		2									
現代世界と平和	1・2・3・4		2									
シーボルトと現代社会	1・2・3・4		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般科目	総合英語ⅠA	1	1									
	総合英語ⅠB	1	1									
	総合英語ⅡA	2		1								
	総合英語ⅡB	2		1								
	総合英語Ⅲ	3		1								
	英語コミュニケーションⅠA	1	1									
	英語コミュニケーションⅠB	1	1									
	英語コミュニケーションⅡA	2		1								
	英語コミュニケーションⅡB	2		1								
	英語コミュニケーションⅢ	3		1								
	海外語学研修(英語)	未開講 1・2・3・4		2								履修希望者がいなかったため (21)
	中国語ⅠA	1・2・3		2								
	中国語ⅠB	1・2・3		2								
	中国語ⅡA	2・3・4		1								
	中国語ⅡB	2・3・4		1								
	海外語学研修(中国語)	未開講 1・2・3・4		2								履修希望者がいなかったため (21)
	韓国・朝鮮語ⅠA	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅠB	1・2・3		1								
	韓国・朝鮮語ⅡA	2・3・4		1								
	韓国・朝鮮語ⅡB	2・3・4		1								
	海外語学研修(韓国・朝鮮語)	1・2・3・4		2								
	フランス語ⅠA	1・2・3		1								
	フランス語ⅠB	1・2・3		1								
	スペイン語ⅠA	1・2・3		1								
	スペイン語ⅠB	1・2・3		1								
	ドイツ語ⅠA	1・2・3		1								
	ドイツ語ⅠB	1・2・3		1								
	日本語ⅠA	1		1								
	日本語ⅠB	1		1								
	日本語ⅡA	1		1								
日本語ⅡB	1		1									
日本語ⅢA	1・2		1									
日本語ⅢB	1・2		1									
日本語ⅣA	1・2		1									
日本語ⅣB	1・2		1									
日本語ⅤA	1・2		1									
日本語ⅤB	1・2		1									
日本事情Ⅰ	1・2	2										
日本事情Ⅱ	1・2	2										
インターンシップ	2・3		1									
ボランティア活動	1・2・3・4		1									
キャリアデザイン	1・2・3・4		2									

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	発達心理学	1		2							教育効果の観点から科目名を変更(21)
	臨床心理学	3・4		2							
	家族心理学	3・4		2							
	対人関係論 カウンセリング	3・4		2							
	社会福祉論	1	2								
	統計処理	1		2							
	生活と社会保障制度	1		2							
	チーム医療論	4	1			2					
	被曝と健康	1		1							
	食看護学演習	1		1		1					
	健康と食生活	1		2		1					
	運動処方論	2		2		1					
	栄養健康科学概論	1	2			13	1	1			
	基礎化学	1	2			1					
	栄養素の化学	1		2		1					
	高分子化学	1		2		1					教育課程の人員の見直しによる変更(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	機器分析演習	1	1			6	4		1		
	公衆衛生学Ⅰ	1	2			1					
	公衆衛生学Ⅱ	1	2			1					
	解剖生理学Ⅰ	1	2			6	4	1			教育課程の充実を図るため教員を追加(21) ※新設学科ではないため教員審査省略
	解剖生理学Ⅱ	1	2			1					
	解剖生理学実験Ⅰ	2	1			1					
	解剖生理学実験Ⅱ	2	1			1					
	生化学Ⅰ	1	2			1					
	生化学Ⅱ	2	2			1					
	生化学実験Ⅰ	2	1			1					
	生化学実験Ⅱ	2	1			1					
臨床医学総論	2	2			1						
臨床医学各論	3	2			1						
臨床医学検査実習	3	1			1						
運動生理学	2	2			1						
運動生理学実験	2		1		1						
食品学Ⅰ	1	2			1						
食品学Ⅱ	2	2			1						
食品学実験Ⅰ	2	1			1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	食品学実験Ⅱ	2	1			1						
	調理学	1	2					1				
	調理学実習Ⅰ	1	1					1				
	調理学実習Ⅱ	1	1					1				
	食品衛生学	2	2			1						
	食品衛生学実験	3	1			1						
	食品微生物学	2		2		1						
	食品微生物学実験	3		1		1						
	食文化論	3		1				1				
	基礎栄養学	1	2			1						
	基礎栄養学実験	2	1			1						
	母子栄養学	2	2				1					
	成人栄養学	2	2				1					
	老齢期栄養学	3	2				1					
	運動栄養学	3		2		3						
	応用栄養学実習	3	1				1					
	栄養教育論	2	2			1						
	栄養教育論演習	2	1			1						
	栄養指導論	2	2			1						
	栄養指導論実習	3	1			1						
	栄養情報処理演習	2	1			1						
	栄養教育・指導実習	3	1			1						
	臨床栄養管理学	3	2			1						
	臨床栄養指導実習	4	1			1						
	栄養療法学Ⅰ	3	2			1						
	栄養療法学Ⅱ	3	2			1						
	栄養療法学実習	3	1			1						
	臨床介助技術論	3	2									
	臨床栄養臨地実習	4	2			2						
	公衆栄養学	2	2			1						
	公衆栄養活動論	3	2			1						
	地域組織活動論	3	1			1						
	公衆栄養活動実習	3	1			1						
	公衆栄養臨地実習	4	1			1						
給食経営管理論	2	2			1							
給食管理	2	2			1							
給食管理実習	3	1			1							
給食管理臨地実習	3	1			1							
特別演習Ⅰ	3	1			1							
特別演習Ⅱ	4	1			3							
生命健康科学特別講義	4		2		7		1					
栄養科学特別講義	4		2		6	1		1				

就任辞退による担当者の変更
(21)
※新設学科ではないため
教員審査省略

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目	卒業研究	3~4	6			13	1	1			

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 67	科目 88	科目 0	科目 155	科目 67 [0]	科目 89 [1]	科目 0 [0]	科目 156 [1]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	海外語学研修 (英語)	2	1・2・3・4	一般	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
2	海外語学研修 (中国語)	2	1・2・3・4	一般	選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本学栄養健康学科では多彩な授業科目を提供しているが、未開講となっている科目は全て履修希望者がいなかったためであり、学生の卒業要件等に支障をきたすことはない。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{1.29\%}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消しした部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<経済学研究科 産業経済・経済開発専攻(M)>

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
		必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
産業開発特論	1・2		4		1					
産業開発演習	1・2		8		1					
産業組織特論	未開講 1・2		4				1			担当講師が就任辞退(21)
流通産業特論	1・2		4			1				
流通経済特論	1		4		1	1				担当准教授が教授へ昇任(21)
流通経済演習	1・2		8		1	1				担当准教授が教授へ昇任(21)
マーケティング特論	1・2		4			1				
マーケティング演習	1・2		8			1				
流通システム特論	1・2		4							
流通情報特論	未開講 1・2		4		1					履修希望者がいなかったため (21)
流通と消費者特論	1・2		4		1					
流通史特論	未開講 1・2		4			1				履修希望者がいなかったため (21)
農業経済特論	1・2		4		1					
農業経済演習	1・2		8		1					
会計学特論	1・2		4		1					
財務諸表特論	未開講 1・2		4		1					履修希望者がいなかったため (21)
財務会計特論	未開講 1・2		4			1				履修希望者がいなかったため (21)
税務会計特論	1・2		4		1					
税務会計演習	1・2		8		1					
経営学特論	1		4			1				担当准教授就任辞退 兼任教員として担当(21)
経営学演習	未開講 1・2		8			1				担当准教授就任辞退(21)
租税法特論	1・2		4							
CEO実践セミナー	未開講 1・2		4		1					専任教員が担当。履修希望者 がなかったため未開講(21)
国際経済学特論	1		4		1	1				担当准教授が教授へ昇任(21)
貿易特論	1・2		4		1					
貿易演習	1・2		8		1					
国際政治学特論	1・2		4		1					
国際金融特論	1・2		4			1				
中国経済特論	未開講 1・2		4				1			履修希望者がいなかったため (21)
西洋経済史特論	未開講 1・2		4		1					履修希望者がいなかったため (21)

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
西洋経済史演習	未開講 1・2		8		1					履修希望者がいなかったため(21)
経済システム特論	1・2		4		1					
公共政策特論	1		4			1				担当専任教員辞退 兼任教員として担当(20)
公共政策演習	未開講		8			1				担当専任教員辞退(20)
地域経済特論	1・2		4		1					
計量経済学特論	未開講 1・2		4					1		履修希望者がいなかったため(21)
財政学特論	1・2		4		1					
財政学演習	1・2		8		1					
地方財政特論	1・2		4			1				
地域計画特論	未開講 1・2		4			1				履修希望者がいなかったため(21)
地域計画演習	未開講 1・2		8			1				履修希望者がいなかったため(21)
都市地理学特論	未開講 1・2		4		1					履修希望者がいなかったため(21)
都市地理学演習	未開講 1・2		8		1					履修希望者がいなかったため(21)
社会情報特論	1・2		4		1					
社会情報演習	1・2		8		1					
離島研究特論	1・2		4							
地域活性化実践セミナー	未開講 1・2		4		1					専任教員が担当。履修希望者がいなかったため未開講(21)
経済学特論	1	4				1				
経済統計特論	未開講 1・2		4		1					履修希望者がいなかったため(21)
情報処理特論	1		4		1					

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
1	49	0	50	1	49	0	50	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	産業組織特論	4	1, 2		選択	担当教員辞退、平成22年度に採用予定
2	流通情報特論	4	1, 2		選択	開講したが履修者無し
3	流通史特論	4	1, 2		選択	開講したが履修者無し
4	財務諸表特論	4	1, 2		選択	開講したが履修者無し
5	財務会計特論	4	1, 2		選択	開講したが履修者無し
6	経営学演習	8	1, 2		選択	担当教員辞退、平成21年度中に採用予定
7	CEO実践セミナー	4	1, 2		選択	開講したが履修者無し
8	中国経済特論	4	1, 2		選択	開講したが履修者無し
9	西洋経済史特論	4	1, 2		選択	開講したが履修者無し
10	西洋経済史演習	8	1, 2		選択	開講したが履修者無し
11	公共政策演習	8	1, 2		選択	担当教員辞退
12	計量経済学特論	4	1, 2		選択	開講したが履修者無し
13	地域計画特論	4	1, 2		選択	開講したが履修者無し
14	地域計画演習	8	1, 2		選択	開講したが履修者無し
15	都市地理学特論	4	1, 2		選択	開講したが履修者無し
16	都市地理学演習	8	1, 2		選択	開講したが履修者無し
17	地域活性化実践セミナー	4	1, 2		選択	開講したが履修者無し
18	経済統計特論	4	1		選択	開講したが履修者無し

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

専任教員の就任辞退にかかる学生の履修への影響については、専任教員の採用をして次年度の開講で対応できると考えている。履修者なしの科目については学生の志望する専攻分野が偏った結果であり、本年度については、やむを得ないとする。学生への周知は、学生便覧、シラバス等で行っている。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{36.00\%}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消しした部分については、黒字で記載してください。
 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)

- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<国際情報学研究科 国際交流学専攻(M)>

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
国際交流学概論	1	2			10 9	7	1 2			准教授の昇任による変更、講師の昇任による変更(21) ●担当 祁建民(教授) 平成21年1月 教員審査済 判定可(21) ●担当 唐津理恵(准教授) 平成21年1月 教員審査済 判定可(21)
日本政治外交史	1・2		2		1					准教授の昇任による変更(21) ●担当 祁建民(教授) 平成21年1月 教員審査済 判定可(21) 履修希望者がいなかったため(21)
日米関係と安全保障	1・2		2		1					
朝鮮半島の政治	1・2		2		1					
中国の政治	1・2		2		1	4				
欧州統合論	未開講 1・2		2		1					
国際関係史	1・2		2			1				
国際紛争と法	1・2		2			1				
国際機構と法	1・2		2							
国際ビジネス論	未開講 1・2		2							
アジア経済論	1・2		2			1				
国際経済学	1・2		2							
国際経営論	1・2		2							
英語コミュニケーション論	1・2		2		1					履修希望者がいなかったため(21)
英語学概論	1・2		2		1					
英語音声学・音韻論	1・2		2		1					
英語教育研究	1・2		2							
中国語コミュニケーション論	未開講 1・2		2			1				
韓国語コミュニケーション論	1・2		2							
異文化間コミュニケーション	1・2		2		1					
国際英語論	1・2		2		1					
翻訳論	1・2		2			1				
英語学特論	1・2		2		1					
応用言語学	1・2		2							
アメリカ文学	1・2		2			1				講師の昇任による変更(21) ●担当 唐津理恵(准教授) 平成21年1月 教員審査済 判定可(21)
イギリス文学	1・2		2							
比較文化論	1・2		2			1	4			

授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
		必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
文化とパフォーマンス	1・2		2			1					履修希望者がいなかったため(21) 履修希望者がいなかったため(21) 講師の昇任による変更(21) ●担当 唐津理恵(准教授) 平成21年1月 教員審査済 判定 可 (21) 履修希望者がいなかったため(21)
西洋中世史	未開講 1・2		2		1						
日本近世史	未開講 1→2		2				1				
日本近代文学	1・2		2		1						
異文化共生論	1・2		2			1					
中国文化論	1・2		2			1					
韓国文化論	1・2		2								
日本文化論	1・2		2			1	1				
長崎地域資料論	1・2		2								
西洋近現代史	未開講 1→2		2								
国際交流学特別研究 I	1	4			10 9	6				准教授の昇任による変更(21) ●担当 祁建民(教授) 平成21年1月 教員審査済 判定 合 (21)	
国際交流学特別研究 II	2	12			10 9	6				准教授の昇任による変更(21) ●担当 祁建民(教授) 平成21年1月 教員審査済 判定 合 (21)	

(2) 授業科目数

認 可 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
3	36	0	39	3	36	0	39	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	欧州統合論	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
2	国際ビジネス論	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
3	中国語コミュニケーション論	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
4	西洋中世史	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
5	日本近世史	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
6	西洋近現代史	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本研究科国際交流学専攻では多彩な授業科目を提供しているが、未開講となっている科目は全て履修希望者がいなかったためであり、学生の卒業要件等に支障をきたすことはない。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 15.38\%$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

＜国際情報学研究科 情報メディア学専攻(M)＞

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
情報メディア学概論	1		2		10 9	5	4 5			准教授・講師の昇任による変更および就任辞退による担当者の変更(21) ●担当 Somchai CHATVICHENCHAI (教授) 平成21年1月 教員審査済 判定 可 (21) ●担当 吉光正絵(准教授) 平成21年1月 教員審査済 判定 可 (21) ●担当 新規採用 実原隆志(講師) 平成21年6月変更書提出予定
メディアと政治	1・2		2		1					履修希望者がいなかったため(21)
情報ネット経済	未開講 1→2		2			1				就任辞退による担当者変更(21)
情報法	1・2		2				1			●担当 新規採用 実原隆志(講師) 平成21年6月変更書提出予定
メディア・コミュニケーション	1・2		2			1				履修希望者がいなかったため(21)
社会・心理ネットワーク	未開講 1→2		2		1					履修希望者がいなかったため(21)
情報政策	未開講 1→2		2			1				履修希望者がいなかったため(21)
映像と社会	未開講 1→2		2		1					履修希望者がいなかったため(21)
文化と社会	1・2		2			1	1			講師の昇任による変更(21) ●担当 吉光正絵(准教授) 平成21年1月 教員審査済 判定 可 (21)
メディアと表現	1・2		2		1					履修希望者がいなかったため(21)
教育とメディア	1・2		2		1					履修希望者がいなかったため(21)
情報数理	未開講 1→2		2		1					履修希望者がいなかったため(21)
カオス時系列解析	未開講 1→2		2		1					履修希望者がいなかったため(21)
画像情報処理	1・2		2				1			
画像計測	1・2		2				1			
ヒューマンインターフェース	1・2		2		1					准教授の昇任による変更(21)
情報セキュリティ	1・2		2		1	1				●担当 Somchai CHATVICHENCHAI (教授) 平成21年1月 教員審査済 判定 可 (21)
視聴覚コミュニケーション	1・2		2				1			

授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
		必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
色彩情報	1・2		2		1					
視覚認知	1・2		2			1				
メディアコンテンツプランニング	1・2		2			1				
情報メディア学特別研究Ⅰ	1	4			10 9	1 2	2			准教授の昇任による変更(21) ●担当 Somchai CHATVICHENCHAI (教授) 平成21年1月 教員審査済 判定 (合) (21) 准教授の昇任による変更(21)
情報メディア学特別研究Ⅱ	2	12			10 9	1 2	2			●担当 Somchai CHATVICHENCHAI (教授) 平成21年1月 教員審査済 判定 (合) (21)

(2) 授業科目数

認 可 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目 3	科目 20	科目 0	科目 23	科目 3	科目 20	科目 0	科目 23	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	情報ネット経済	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
2	社会・心理ネットワーク	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
3	情報政策	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
4	映像と社会	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
5	情報数理	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
6	カオス時系列解析	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本研究科情報メディア学専攻では多彩な授業科目を提供しているが、在学生が3名と少なく、未開講となっている科目は研究対象と異なる科目で履修希望者がいなかったためであり、学生の卒業要件等に支障をきたすことはない。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 26.08\%$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<人間健康科学研究科 看護学専攻(M)>

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
①看護研究の理論と方法	1・2	2			1					就任辞退による担当者の変更(21) ※新設研究科ではないため教員 審査省略
②看護理論	1・2	2			1	4				
③看護政策論	1・2	2			1					
④ヘルスアセスメント	1・2	2			1	2				
⑤保健統計	1・2		2							
⑥看護カウンセリング	1・2		2							
看護管理学特論	1・2		2		1	2	1			就任辞退および教育課程の見直し による担当者の変更(21)
看護管理学演習	1・2		6		1	2	1			
看護管理学特別研究	2		10		1	2	1			
母子看護学特論	1・2		2		1	2	4			講師の昇任による変更(21) ※新設研究科ではないため教員 審査省略
母子看護学演習	1・2		6		1	2	4			
母子看護学特別研究	2		10		1	4	4			
成人・高齢者看護学特論	1・2		2		3	2	1	1		就任辞退による担当者の変更お よび教育課程の充実を図るため 教員を追加(21) ※新設研究科ではないため教員 審査省略
成人・高齢者看護学演習	1・2		6		3	2	1	1		
成人・高齢者看護学特別研究	2		10		2	4	4			
地域看護学特論	1・2		2		2	3				就任辞退および教育課程の 見直しによる担当者の変更(21)
地域看護学演習	1・2		6		2	3				
地域看護学特別研究	2		10		2	3				
障害福祉ケア特論	1・2		2		1	2	1			
障害福祉ケア演習	1・2		6		1	2	1			

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
障害福祉ケア特別研究	2		10		1 2	1				就任辞退および教育課程の見直しによる担当者の変更(21)

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 17	科目 0	科目 21	科目 4 [0]	科目 17 [0]	科目 0 [0]	科目 21 [0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目、廃止科目なし

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00\%}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
なお、昨年度の報告において朱書きで見え消しした部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<人間健康科学研究科 栄養科学専攻 博士前期課程(M)>

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
		必 修	選 択	自 由	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
細胞生化学特論	1・2		2		1					履修希望者がいなかったため(21)
栄養生理学特論	1・2		2			1				
機能形態学特論	未開講 1・2		2		1					
代謝栄養学特論	1・2		2		1					
高分子化学特論	1・2		2							
共生微生物学特論	1・2		2		1					
食品機能学特論	1・2		2		1					
栄養疫学特論	1・2		2		1					
保健栄養学特論	1・2		2		1					
臨床栄養学特論	1・2		2		1					
生活習慣病医療学特論	1・2		2		1					
栄養診断学特論	1・2		2							
発達心理学特論	1・2		2							
健康体力科学特論	1・2		2		1					
栄養管理学特論	1・2		2		1					
調理科学特論	1・2		2				1			
健康増進科学特論	1・2		2							
国際保健学特論	1・2		2							
栄養科学特論	1	2			11	1	1			
栄養科学演習	1	2			11	1	1			
栄養科学特別研究 I	2	10			11	1	1			
栄養科学特別演習 I	1~2	4			11	1	1			

(2) 授業科目数

認 可 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	18	0	22	4	18	0	22	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	機能形態学特論	2	1・2		選択	履修希望者がいなかったため。希望があれば対応可。
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講となった科目は履修希望者がいなかったためであり、学生の卒業要件等に支障をきたすことはない。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{4.54\%}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
なお、昨年度の報告において朱書きで見え消しした部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<人間健康科学研究科 栄養科学専攻 博士後期課程(D)>

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備 考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
栄養科学特別研究Ⅱ	1~3	-			12 13	1	1			就任辞退による担当者の変更(21)
栄養科学特別演習Ⅱ	1~2	4			12 13	1	1			就任辞退による担当者の変更(21)

(2) 授業科目数

認 可 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
2	0	0	2	2	0	0	2	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目、廃止科目なし

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00\%}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消しした部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

(佐世保校)

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	48,717㎡	— ㎡	— ㎡	48,717㎡				
	運動場用地	39,363㎡	— ㎡	— ㎡	39,363㎡				
	小 計	88,080㎡	— ㎡	— ㎡	88,080㎡				
	そ の 他	— ㎡	— ㎡	— ㎡	— ㎡				
	合 計	88,080㎡	— ㎡	— ㎡	88,080㎡				
(2) 校 舎	専 用	21,755㎡	— ㎡	— ㎡	21,755㎡				
	(21,755㎡)	(— ㎡)	(— ㎡)	(— ㎡)	(21,755㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設				
	27 室	24 室	0 室	4 室 (補助職員 1 人)	2 室 (補助職員 1 人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	経済学部			60 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点		
	経済学部	284,784 [75,065] (270,821 [73,275]) (261,957 [72,131])	844 [446] (853 [448]) (829 [446])	71 [67] (81 [75]) (71 [67])	8,620 (7,632) (7,285)	476 (512) (491)	0 (0)	就学環境を改善するため、必要に応じて図書の増冊等を行ったもの(21)	
	計	284,784 [75,065] (270,821 [73,275]) (261,957 [72,131])	844 [446] (853 [448]) (829 [446])	71 [67] (81 [75]) (71 [67])	8,620 (7,632) (7,285)	476 (512) (491)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	3,849 ㎡		320		300,000				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	2,177 ㎡		テニスコート 8面		グラウンド	武道館			
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	
		教員1人当り研究費等	548千円	548千円	図書購入費	33,276千円	33,276千円	33,276千円	
	共同研究費等	15,235千円	15,235千円	設備購入費	16,258千円	16,258千円	16,258千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		(県内)712千円 (県外)889千円	536千円	536千円	536千円	—千円	—千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		長崎県からの運営費交付金を充当する。							

- (注) 1 認可時の計画を設置認可申請書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。
 2 複数のキャンパスに分かれている場合は、キャンパス毎に作成してください。
 3 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。
 4 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
 5 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「別紙様式2」により、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

(シーボルト校)

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校 舎 敷 地	82,102㎡	— ㎡	— ㎡	82,102㎡			
	運 動 場 用 地	18,673㎡	— ㎡	— ㎡	18,673㎡			
	小 計	100,775㎡	— ㎡	— ㎡	100,775㎡			
	そ の 他	— ㎡	— ㎡	— ㎡	— ㎡			
	合 計	100,775㎡	— ㎡	— ㎡	100,775㎡			
(2) 校 舎	専 用	28,381㎡	— ㎡	— ㎡	28,381㎡			
	(28,381㎡)	(— ㎡)	(— ㎡)	(— ㎡)	(28,381㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	23 室	17 室	30 室	6 室 (補助職員 1 人)	2 室 (補助職員 1 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	国際情報学部			37 室				
	看護栄養学部			51 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学での共用分 図書44,396冊 42,576冊 [13,068冊] [13,460冊] 54種 学術雑誌 50種 [21種] [17種] 4,554点 視聴覚資料 4,375点 機械・器具 248点 184点 就学環境を改善するた め、必要に応じて圖書の 増冊等を行ったもの(21)
	国際情報学部・ 国際情報学研究 科	120,750 [6,028] (120,006 [6,452]) (118,447 [5,975])	400 [200] (319 [146]) (330 [162])	[0] ([0])	2,100 (2,209) (2,086)	121 (291) (147)	0 (0)	
	看護栄養学部・ 人間健康科学研 究科	32,534 [5,817] (32,087 [5,360]) (30,867 [5,321])	400 [200] (337 [149]) (333 [149])	27 [27] (31 [31]) (26 [26])	600 (604) (564)	282 (440) (351)	1 (1)	
	計	153,284 [11,845] (152,093 [11,812]) (149,314 [11,296])	800 [400] (656 [295]) (663 [311])	27 [27] (31 [31]) (26 [26])	2,700 (2,813) (2,650)	403 (731) (498)	1 (1)	
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	2,613 ㎡		224		200,000			
(7) 体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要					
	2,650 ㎡		テニスコート 6 面		グラウンド			
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経 費 の 見 積 り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	1,069千円	1,069千円	図書購入費	22,869千円	22,869千円	22,869千円
	共 同 研 究 費 等	27,200千円	27,200千円	設備購入費	16,665千円	16,665千円	16,665千円	
	学 生 1 人 当 り 納 付 金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次	
		(県内)712千円 (県外)889千円	536 千円	536 千円	536 千円	— 千円	— 千円	
学 生 納 付 金 以 外 の 維 持 方 法 の 概 要		長崎県からの運営費交付金を充当する。						

- (注) 1 認可時の計画を設置認可申請書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。
 2 複数のキャンパスに分かれている場合は、キャンパス毎に作成してください。
 3 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。
 4 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
 5 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「別紙様式2」により、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	長 崎 県 立 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	平成20年度から 学生募集停止
	年	人	年次 人	人		倍			
経済学部								長崎県佐世保市 川下町123番地	
経済学科	4	150	—	600	学士 (経済学)	—	昭和42 年度		
地域政策学科	4	150	—	600	学士 (地域政策学)	—	平成17 年度		
流通・経営学科	4	150	—	600	学士 (流通・経営学)	—	平成3 年度		
経済学研究科									
産業経済・ 経済開発専攻(M)	2	12	—	24	修士 (経済学)	—	平成5 年度		
大学の名称	県 立 長 崎 シ ー ボ ル ト 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	平成20年度から 学生募集停止 (看護学科の編 入学については 平成22年度から 学生募集停止)
	年	人	年次 人	人		倍			
国際情報学部								長崎県西彼杵郡 長与町まなび野 1丁目1番1	
国際交流学科	4	80	—	320	学士 (国際交流学)	—	平成11 年度		
情報メディア学科	4	60	—	240	学士 (情報メディア学)	—	平成11 年度		
看護栄養学部									
看護学科	4	60	3年次 10人	260	学士 (看護学)	—	平成11 年度		
栄養健康学科	4	40	—	160	学士 (栄養健康学)	—	平成11 年度		
人間健康科学研究科									
看護学専攻(M)	2	8	—	16	修士 (看護学)	—	平成15 年度		
栄養科学専攻(M)	2	8	—	16	修士 (栄養学)	—	平成15 年度		
栄養科学専攻(D)	3	3	—	9	博士 (栄養学)	—	平成17 年度		

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、すでに設置している大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、状況を記入してください。

(大学院及び短期大学の専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

2 認可申請書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。

3 「定員超過率」欄には、各修業年限に相当する期間(学年進行中の場合は、設置後経過した年数分)における入学定員超過率の平均を記入してください。

入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

なお、学生募集停止中の学部等については、「—」を記入するとともに、「備考」欄に「平成〇年度から学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (19年12月9日)	統合する両大学の教育研究資源の有効活用及び教育内容の継続性に留意し、統合の趣旨・目的等が活かされるよう、両大学が連携して、開設に向けた諸準備（教員組織、教育課程の整備等）を円滑に進めるとともに、開設後は設置計画を確実に履行すること。	平成18年4月に長崎県立大学・県立長崎シーボルト大学統合準備委員会を設置し、2大学を統合して設置する新大学の教育研究上の理念・目的や人材養成の方針等検討し、開学に向けた取り組みを進めた。この準備委員会は、統合する両大学の教職員で構成し、両大がこれまで培ってきた教育・研究を総合し、統合によって得られる総合力を発揮できるよう連携を図りながら教員組織、教育課程等を構築した。	特になし
設置計画履行状況 調 査 時 (20年4月)	該当なし	該当なし	該当なし
設置計画履行状況 調 査 時 (21年5月)	該当なし	該当なし	該当なし

- (注) 1 「認可時」欄には、当該大学等の設置認可時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入し、報告年度（丸数字）を付記してください。
- 2 「設置計画履行状況調査時」欄には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- 3 入学定員超過に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
- 4 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

(1) 設置計画変更事項等

認 可 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<p>① 施設・設備（シーボルト校） 演習室19室</p>	<p>① 演習室17室(20) 国際情報学研究科の新設に伴い、演習室2室を 院生室に用途変更。</p>

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 全学的なFDの企画、実施、授業方法等の改善、教育の評価方法の研究・企画及び実施に関する業務を行う、教育開発センターを設置している。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） ・平成20年度7月センター会議開催</p> <p>c 委員会の審議事項等 ・教育内容の充実及び教育方法の改善に関すること ・その他教育内容の充実に関すること</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業方法の改善等の事業計画の策定 ・ 教育力向上システムの開発 ・ 全学的なFDに関する研修 ・ 授業評価アンケート ・ 新任者教員研修 ・ FDに関する調査、資料等収集 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全学的なFD研修会および学科などによるグループによるアラカルトFD研修会を実施する
--

- c 開催状況（教員の参加状況含む）
 - ・平成20年8月1日、2日開催（全学科の教員が参加）

- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
 - ・評価結果データの分析
 - ・授業改善計画書等の作成

（3）自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

（別紙のとおり）

- ② 自己点検・評価報告書
 - a 公表（予定）時期
 - ・平成22年度公表予定

 - b 公表方法
 - ・大学ホームページへの掲載。

- ③ 認証評価を受ける計画
 - ・平成20年度に全学的な自己点検・評価を実施。

(4) 情報提供に関する事項

① 設置認可申請書

- a ホームページに公表の有無 (有) ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成20年 6月 30日)
(平成20年6月予定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク
(承諾する) ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
http://sun.ac.jp/guide/disclosure/setti_ninka.pdf
(<http://sun.ac.jp/guide/info>)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有) ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成20年 6月 30日)
(平成20年6月予定)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する) ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
http://sun.ac.jp/guide/disclosure/setti_keikaku.pdf
(<http://sun.ac.jp/guide/info>)

- (注) 1 項目は、1～6の項目により記入した事項以外で、認可時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- 2 記入事項は、原則として、設置認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
- 3 「(3) 自己点検・評価等に関する事項」については、認可時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「A 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、積極的な評価を行う場合、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
記入方法は、欄内には(別紙のとおり)とし、A4版1枚程度で作成した別紙を添付してください。
なお、「B 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
- 4 「(4) 情報提供に関する事項」の「①」及び「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合は、公表後の取扱いについて記入してください。